LION'S

Lions Clubs International District 333-C

2014
vol. 2

Head News

第53回OSEALフォーラム

Strengthen the PRIDE

波木ガバナースローガン

温かい まなざし、高い理想と地道な努力

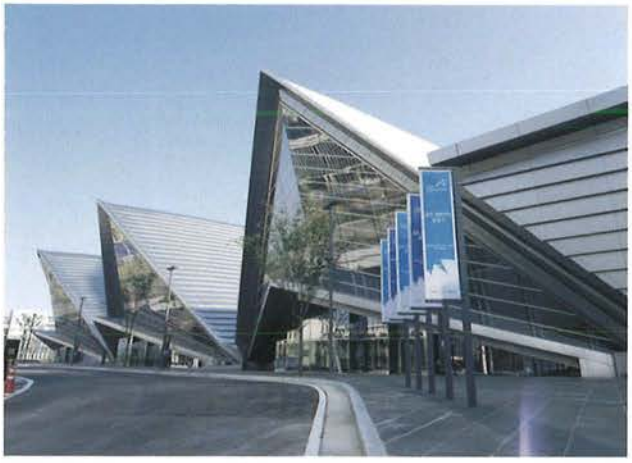
第53回 東洋東南アジアフォーラム OSEALフォーラム

2014
11/14~16

エムブレムについて

仁川市の鳥である鶴を表したロゴです。
OSEAL全国家を示す重なり合う15の翼が寛容の姿勢で和合した姿を描写し、中央のライオニズムを大切に抱えています。
飛び上がる鶴のように、ライオンズも持続的に跳躍しようという志です。

グランド ハイアット インチョン



松島コンベンシア

333-C コレクション in OSEAL

LION'S
Lions Clubs International District 333-C
2014 Vol.2

CONTENTS

HEAD NEWS

第53回OSEALフォーラム

東南アジア15地域のライオンズが集結

韓国・仁川大会

4……第53回東洋東南アジアフォーラム報告
10……第23回地区献血推進研修会
12……ジョー・プレストン国際会長公式訪問
13……国際会長と女性ライオンズの会議
14……第16回薬物乱用防止教育認定講師養成講座
15……第2回キャビネット会議報告
16……カンボジア新LC結成会参加報告
18……ゾーン・チェアパーソン会議開催
19……ライオンズクラブ国際協会100周年計画始動
21……熊谷俊人千葉市長表敬訪問
22……第61回地区年次大会へのお誘い
25……広島大規模土砂災害支援、報告

第2回ライオンズクエスト・フォーラム全国大会……26
YCE夏期派遣生レポート……28
クラブ・リポート……32
地区ガバナー公式訪問合同例会……41
地区行事予定……48
地区情勢
編集後記

バナー

今期のガバナーイメージは「ひまわり」です。

「平和・愛・理解」をテーマに描かれた、2014～2015年度平和ポスターコンテスト出品作品です。

①酒々井町立大室台小学校6年	行木　心洋
②酒々井町立酒々井中学校1年	伊藤　侑世
③酒々井町立酒々井中学校1年	榊原　友麻
④酒々井町立酒々井中学校1年	仁木　桃子
⑤酒々井町立大室台小学校6年	橋本　紗来
⑥匝瑳市立八日市場小学校6年	飯島　　寿
⑦匝瑳市立豊栄小学校5年	川島　良太
⑧匝瑳市立平和小学校5年	佐々木夢叶
⑨匝瑳市立栄小学校6年	米元　　萌
⑩匝瑳市立須賀小学校6年	来栖　　萌
⑪酒々井町立大室台小学校6年	出口　　陸

（敬称略）

本誌の「東洋東南アジアフォーラム」及び「国際会長公式訪問」の写真は地区ALERT委員長 L高橋昌男が撮影したものです。

アジアのライオンズが集う

第53回東洋東南アジアフォーラム報告

国際協会は七つの地域（Ａｒｅａ）に分けられており、日本は東洋東南アジア地域に含まれています。東洋東南アジアフォーラムはエリア・フォーラムの一つであり、親善を深めることを主目的としてこの地域内のライオンズ国（日本、中華民国、フィリピン、香港、マカオ、マレーシア、シンガポール、ブルネイ、韓国、タイ、グアム、ミクロネシア、北マリアナ諸島サイパン、パラオ、モンゴル）のクラブの代表の出席を得て開催され、この地域に共通の問題を話し合っております。

国際理事会は、このような地域フォーラムを、友好、親善、経験交換、ライオニズム高揚のための行事として認めているが、その決議はクラブまたは会員を拘束することはできないという点で、地区大会、複合地区大会、国際大会と基本的に異なります。

東洋東南アジアフォーラムはＯＳＥＡＬフォーラムと略されています。

【写真提供　地区ＡＲＥＲＴ委員長　Ｌ高橋昌男】

地区ＬＣＩＦ・国際委員長
Ｌ髙木次雄

第53回東洋東南アジアフォーラムが韓国の仁川にて開催されました。

日本から約１７００名が参加しました。３３３－Ｃ地区からはＬ波木ガバナーはじめ20名で楽しく行ってきました。

今回のフォーラムテーマは「寛容」です。色々な意味で寛容の精神は大事だな考えさせられる大会でした。

11月13日、成田に集合して一路仁川へ。翌日は午前8時から議長とガバナーの会議、続いて9時から国際会長とガバナーの会議、この会議で会長方針などを話し合いました。この会議にはメンバーなら誰でも傍聴出来ます。次回はぜひ参加してみて下さい。

午後6時からはジャパンナイト、次期国際理事を囲むパーティーに出て、お向かいのホテルで行われている３３３複合地区の夕食会へ向かいました。ここで複合地区のメンバーと交流して親睦を深め、記念撮影。

15日は朝から会議をして、各種セミナーに参加。ＬＣＩＦの会場は満席でした。

夜は国際会長晩餐会に参加しました。日本のメンバーが会場の都合で隣の部屋へ。通常あり得ませんが、Ｌ西川国際理事はじめ３３５の皆さんが大人の対応で済ませました。

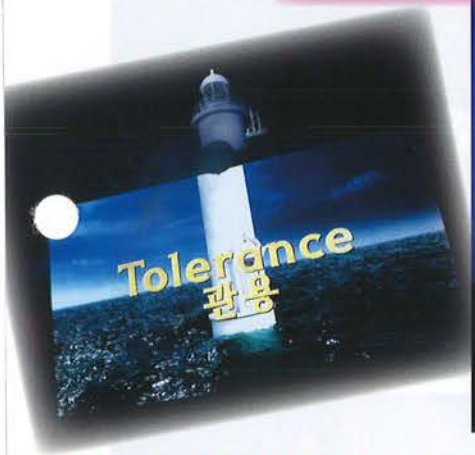
16日は朝の会議の後、閉会式会場が狭くて全員入れず、まして地元の若手メンバーが賑やかで前の席を占領。大会委員長が壇上から指示をしますが聞き入れず、堪らず委員長が下に降りて下がるように話しますが、聞きませんでした。仕方なく前列にもう一列椅子を運んで始まりました。大会テーマ通り、「寛容」でした。

参加の皆様、有難うございました。

次回の２０１５年は、タイ・バンコクで開催です。皆様の参加をお待ちしております。

開会式･･･役員入場～参加国紹介

開会式　アトラクション



複合地区晩餐会

地区ガバナー L波木奏美
国際会長よりアワード受賞

地区キャビネット幹事
L黒川利夫

韓国の仁川にて、11月13日～16日に開催された、第53回OSEALフォーラム。333－C地区から参加者は20名の参加でややさみしい感はありましたが、波木ガバナーは3日間に渡り、議長と地区ガバナーの会議及びその他のセミナーに参加され、大変多忙の様子でした。

OSEALフォーラムの私個人の所感として、3333複合地区議長・ガバナーを囲む会（16名参加）に、柏創生LCの若い2人、L眞中登之会長そしてL平井隆元幹事が勉強のためと参加され感激しました。

15日の「国際会長晩餐会」には、C地区から15名参加。山田国際第一副会長より333－C地区ガバナー、LCIFコーディネーターのL波木奏美にLCIFアワードが贈呈されました（ガバナー所属の千葉ゆうきのLC会長L中村洋子のメンバー全員20名以上が1000ドル献金）。波木ガバナーの光輝いた瞬間でもありました。

晩餐会の終了後、GRAND・HYATT・KALHOTELに移動して「333－C地区ガバナー 波木奏美を囲む会」が開催され、ほぼ全員が参加されました。

後藤元国際理事をはじめ、清水英徳国際理事、333－B地区小倉ガバナーその他、他地区のガバナー、元地区ガバナー入れ替わり立ち替わり波木ガバナーのところにいらっしゃいました。そして盛り上がり、楽しく歓談されて、お開きとなりました。

参加された皆様、大変お疲れ様でした。

LCIFアワードを胸に誇らしげな壇上の波木ガバナー

山田国際第1副会長よりアワードの贈呈をうける波木ガバナー

国際会長歓迎晩餐会

第3回複合地区議長と地区ガバナー会議

第2回複合地区議長と地区ガバナー会議

会議 & Meeting & 懇談

国際第1副会長と第1副地区ガバナー懇談会

11月14日 (金) 08:00-09:00 第1回複合地区議長と地区ガバナー会議
09:00-10:00 国際会長と地区ガバナー懇談
13:30-17:00 開会式
18:00-19:00 ジャパン・ナイト
11月15日 (土) 08:30-09:30 第2回複合地区議長と地区ガバナー会議
09:30-10:30 国際第1副会長と第1副地区ガバナー懇談
19:00-22:00 国際会長歓迎晩餐会
11月16日 (日) 08:30-09:30 第3回複合地区議長と地区ガバナー会議
10:00-12:00 閉会式

閉会式…アトラクション・次期開催国

次期開催は、2015年12月3日~6日　タイ

第23回 地区献血推進研究会

「温かい まなざし」からの献血に、どう応えるか

地区献血・献眼・
臓器移植推進委員長
L水野武明

9月17日㈬ホテルスプリングス幕張において、千葉赤十字血液センター並びに当地区主催の［献血推進研修会］が開催されました。

キャビネット幹事L黒川利夫から大勢のメンバー参加に対するお礼の言葉により開会。続いて、地区ガバナーL波木奏美の挨拶。スローガン［温かい　まなざし、高い理想と地道な努力］による献血活動、まさに温かいまなざし（心）があってこそ献血をしてくださるのです。お願いする我々も応えなければなりません。そして、高い理想と地道な努力が実を結ぶものだと思います。

その一端として貧血を防ぐ食事のレシピを作成し、献血活動時に不採血者・採血者に渡して健康な食事生活に役立てていただくことを計画しております。ライオンズクラブからの感謝の気持ちと、クラブ活動を理解していただく機会にもなります。

浅井隆善血液センター所長は挨拶の中で、1964年8月21日に献血活動が始まって今年は50周年であることを話されました。献血活動の長い歴史の現在を担う一員であることを意識しました。

地区ガバナーより学生献血推進協議会に活動資金贈呈が行われ、議題に入りました。

①学生献血推進協議会の活動報告

定例会・勉強会定期的開催。実績としては、イオンモールで子どもを対象に献血の擬似体験会（子ども217名、大人91名）を開催。これは、将来を見据えた非常に良い活動であると思います。地区内の広い範囲で展開できればと考えます（次回に検討）。

②千葉県血液センターの献血推進について

末吉和夫献血推進一副部長より、

・全国集計年度別赤血球の在庫は、今年7、8月減少傾向

・季節の影響による献血者減。4月中旬は企業による協力減少、8月中旬お盆、9～12月天候と気象、1月中旬年末年始など

・年間を通してどう血液を安定確保するか。受付70人以上の献血会場の掘り起し、献血ルームへ献血者を誘導、複数回の献血のお願い、携帯メールクラブを活用、企業団体の理解と協力等の必要性

などの説明がありました。このことについてまだ論議する余地があると思いました。

③献血アクティビィティーの事例発表

・旭LC　市民奉仕委員会委員長L小林博（年間献血量の多いクラブ）からの報告。

県立高校3校、病院に要請。プラカードとベスト着用。記念品タオル・卵6個入りパック。会場は旭健康センター・サンモール等。1カ月前市内にポスター貼り。前日と当日に防災無線で放送

・成田グリーンCL　社会福祉委員L伊藤睦（自立した献血活動・地域に密着した活動）。

資金獲得で充分な予算（本年40万円）。献血予約を学校、幼稚園、保育園の先生、保護者にお願い。広報活動は、ポスター、ちら

し、回覧板、ケーブルテレビ、ミニコミ紙、広報、成人式資料、直前ポスティング5000枚、当日のぼり約100本を駅から会場まで。会場は、成田ニュータウン内成田保険福祉会館。

〈献血者へのお礼〉野菜果物セット礼状入り600人分、小中学校に葉ボタン。

〈成果〉毎年600人集める。献血申込み書配布のためにメンバー10以上募る必要ありとのこと。

・夷隅LC　献血委員長　L相場薫

（人口5万人の市で、実績を上げているクラブ）からの報告。

若者が多いと思われる地区、学校、消防団訓練の機会、文化際等を対象としている。

記念品として、クラブ名入りタオル、ボールペン2色、他団体と市役所よりの品物にお礼状を添えクラブ名入り（シール）ビニール袋に入れ手渡す。

事例発表については、時間の制約もあり充分でなかったかと思いますが、それぞれに特徴があり、参考になりました。今後に役立つと思います。

④地区献血推進活動について

委員長　L水野武明

発表されたケース以外に、実績のあるクラブ、特徴ある活動をされているクラブなど多くあります。このような情報を伝え、皆様と検討し、献血活動を推進したいと思っています。

マンスリーレポートよると、地区内の年間献血量は減少状況にあり、リジョンやクラブによって実績に大きな差があります。

情報を得て献血に対する取組みを再検討すれば、まだまだ良い結果が得られることと思います。「温かいまなざし」をもって献血される方や地域の方と触れ合えば、継続的に献血をお願いできるのではないでしょうか。

3月研修会は、皆で献血献眼推進を語り合う計画です。

特別講演「安全な血液を求めて」

講師　青木繁之先生

学生時代の活動の中で輸血に使われる血液についての想いがあった。

当時は、供血斡旋業者が斡旋した売血者からの輸血で、輸血による感染があり、釜ケ崎・三谷での売血の実態を調査。血液銀行の開業があり、1956年採血及び供血あっせん業取締法が施工され、現在の献血に切替わっている。

日本で最初に献血に取組んだライオンズクラブは、秋葉原CLである。

しかし、現在国内での献血量では、自給に至っていなく3分の1は、輸入（アメリカ）に頼っている。国内で自給できるようにすべき理由は、倫理性、安全性、安定供給にある。

――先生の安全な血液に対する思いと尽力あってこそ現在と将来の献血があるものと思います。

・75年WHO勧告「無償献血を基本として各国の血液事業を推進すべき・効果的な法律の制定」

・著書に『安全な血液を求めて』、『危ない血液はもういらない』があります。

質疑に対する回答

・勉強のためのDVDはある

・安全な血液は、ほとんど感染しない

・配布する資料はあるが、グッズは少ない（予算上）

・献血は、ヨーロッパが先で、日本は遅れて始めた。アジアは少ない

書面による意見・質問

市原コスモスLC、相沼南LC、浦安サイトLCより。

日赤の回答

・学校に対する取組み

国や県で献血経験の促進、保健体育の一環として行っている。

25年度、高校190校の内49校（26%）実施、高校全員は無理

・16才～19才の献血者　千葉県8・3%、全国平均より高い

・献血の待ち時間について

待ち時間帯のお知らせは、可能

他に熱心な意見・質問がありますが省略します。

キャビネット会計L福島眞知世より、講師並び参加者に対するお礼ことばがあり閉会となりました。

ジョー・プレストン国際会長公式訪問

11月9日（日） ホテルニューオータニにおいて、330・331・332・333複合地区主催にて、44名のメンバーが参加されました。

国際会長の挨拶並びに講演の中にあったように、奉仕を通じて誇りを高めましょう。奉仕は国際協会の基盤です。国際協会100周年が近づく今、奉仕を基盤に活動を続けましょう。

・100周年記念奉仕チャレンジ

国際協会の国際的奉仕チャレンジに参加して100年。

100年にわたるライオンズの奉仕活動を祝いましょう。

・恵まれない子どもたちへの奉仕

恵まれない子どもたちを支援し育成するためにクラブに出来る方法を紹介します。

クラブ活動を強化することにより、誇りを高めましょう。クラブが成功に向け順調に進んでいること、地域社会のニーズに応えるべく成長していることを確認します。

・アスク・ワン（一人誘おう）

新会員の勧誘について会員増強活動の活性化を図り、その情報を地域社会に広めるために必要なツールを紹介します。

・クラブ向上プロセス（CEP）

CEP参加型ワークショップを実施することで、クラブの機能を最高レベルで活用できます。CEPプロとCEPライトの2つのバージョンをご用意しました。

・クラブ強化への青写真

以下の簡単な3つの手順でクラブの継続的な成功を実現する計画を策定します。

独創力を通じて誇りを高めましょう。

テクノロジーを利用してクラブの広報を強化し、地域社会との新しいパイプを構築します。

その後、作詞・作曲 ジョー・プレストン Strengthen The Pride（誇りを高めよう）のすばらしい歌を聴かせていただきました。

引き続き宴会場鶴の間にて、ジョー・プレストン国際会長の歓迎晩餐会が盛大に執り行なわれました。

Strengthen The Pride

（誇りを高めよう）

作詞・作曲　ジョー・プレストン

誇りを高めよう　誇りを高めよう
奉仕をして誇りを高めよう　価値ある正しい目的のため
参加を通じて誇りを高めよう　ただ所属しているだけではダメ
クラブを強めて　世界に私たちの力を示そう
奉仕を通じ、愛を通じて誇りを高めよう
惜しみなく、すべて与えて、ライオンの雄叫びを上げよう
世界に伝えよう　私たちは決して諦めないと
私たちはライオンズクラブ、誰にも否定できない
だから惜しみなく与えて、誇りを高めよう
誇りを高めよう
与えることで誇りを高めよう　いつでもニーズに応じられるよう
リーダーを育てることでも誇りを高めよう
人数を増やし、関係を広げていくため
誰かに声をかけよう　同じ心を持つ誰かに
さあ、誇りを高めよう　さあ、誇りを高めよう
さあ、誇りを高めよう　やってみなければわからない
やってみなければわからない
惜しみなく、すべて与えて、ライオンの雄叫びを上げよう
世界に伝えよう　私たちは決して諦めないと
私たちはライオンズクラブ、誰にも否定できない
だから惜しみなく
惜しみなく、すべて与えて、ライオンの雄叫びを上げよう
世界に伝えよう　私たちは決して諦めないと
私たちはライオンズクラブ、誰にも否定できない
だから惜しみなく与えて、誇りを高めよう！

国際会長と女性ライオンズの会議

地区キャビネット会計
L福島眞知世

ジョー・プレストン国際会長公式訪問に先立って「国際会長と女性ライオンズの会議」がホテルニューオータニで開かれました。初めての試みで河合悦子元MD330議長と波木奏美333-C地区ガバナーのお骨折りで実現しました。333A／B／C地区と330A／B地区から約60名程の女性会員が参加しました。

波木ガバナーの挨拶のあと、まず各地区女性会員からの活動報告があり、333-CからはL石毛直美が去る8月30日に開催された「女性・若手フォーラム」について、230名を超える参加者の間で〝会員増強の意識〟が高まった旨の報告がなされました。国際会長は同時通訳を受けながら熱心に耳を傾けられ、5地区の発表に対してそれぞれの良いところをほめ、激励して下さいました。

「今までに一番印象に残った女性ライオンは?」の問いに対して、即「もちろんワイフです」と、奥様を素晴らしいライオンであり尊敬していらっしゃるとの答えに一同拍手。和気あいあいとした雰囲気のなか会議は終了しました。短い一時間でした。

第16回 薬物乱用防止教育認定講師養成講座
ライオンズクエスト委員会、アクティブに活動中!!

地区ライオンズクエスト委員長
L江尻吉郎

私たちの住む日本に限らず、麻薬・覚せい剤等の薬物乱用問題は、世界的に広がりを見せており、人間の生活や生命はもとより、家庭・地域・国の安定を脅かす大変深刻な社会問題となっています。

中学、高校、大学生など青少年の間では、薬物乱用に対する警戒心や抵抗感が薄れてきつつあります。深刻な状況です。

ニュースなどで、青少年ならず、いい大人が危険ドラッグ等の使用により起こす、交通事故や事件が伝えられています。青少年に対し示しがつきません。

このように異常な状況は一日でも早く終息しなければならないのです。

そのために、私たちライオンズクラブのメンバーが危機感を持ち、地域の青少年たちを保護する意味から「薬物乱用防止教育」の活動は、非常に有意義です。

そこで11月5日㈬に、千葉県経営者会館において「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を開催したところ、平日にも関わらず会場いっぱいのメンバーに参集いただきました。これも各クラブメンバーの青少年健全育成に対する前向きな姿勢と感じ取れるところです。

講義は、麻薬・覚せい剤乱用防止センター製作のビデオ講座があり、「脱法ハーブ改め危険ドラッグ」についても反映されていました。

県薬務課からも、危険ドラッグの現況ならびに対策などのお話をいただきました。

県内の販売店舗は減少傾向にあるものの、いまだに法をかいくぐって営業している店もあるのです。いたちごっこの構図はあるものの、めげずに我々も撲滅に向けて努力するのみですね。

LCメンバーからは、千葉ゆうきのLCのL石毛より、タバコの害についてのお話をいただきました。また、L橋爪からは「ライオンズクエスト」のプチ体験を皆さんにしていただきました。このように、知識のあるメンバーが他のメンバーに積極的に伝えることにより、仲間同士の啓発にもなり、合理的でもあります。

その後、閉講式にてガバナーよりゴールド認定証授与があり、半日の講義はあっという間に終了となりました。

来年もその翌年も、本講義はあります。各クラブメンバー全員が認定証を取得していただければ幸甚です。

す。また、12月には白井市で(新任教師の研修)ライオンズクエスト体験会を開催、柏や南房総地区でも開催されるなどライオンズクエスト委員会はアクティブに活動中です。

第2回キャビネット会議報告

２０１４年11月22日㈯、千葉県経営者会館において第２回キャビネット会議が開催された。

波木地区ガバナーをはじめ後藤元国際理事、正木前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長、吉原第一副地区ガバナー、松本第二副地区ガバナー、キャビネット幹事・会計、各リジョンゾーンチェアパーソン、各地区委員長及びキャビネット副幹事・副会計が一堂に会しての開催であった。

波木地区ガバナーの開会ゴングののち、地区ガバナー挨拶、元国際理事挨拶、前地区ガバナー挨拶、幹事報告、会計報告と続き、地区ガバナー提出議案が承認可決された。

休憩ののち、ゾーンチェアパーソン報告、地区委員長報告、第61回地区年次大会の実施要項説明があり、定時に閉会ゴングとともに会議を終了した。

地区ガバナー提出議案は、以下の通りで全議案承認可決した。

■ガバナー提出議案

第１号議案　次期地区ガバナー候補者推薦の件

３３３－Ｃ地区の次年度地区ガバナー候補者として、（立候補届）の提出があった現第一副地区ガバナーＬ吉原稔貴（市川ＬＣ所属）の推薦を提案。

第２号議案　次期第一副地区ガバナー候補者推薦の件

３３３－Ｃ地区の次年度第一副地区ガバナー候補者として、（立候補届）の提出があった現第二副地区ガバナーＬ松本宰史（南房総ＬＣ所属）の推薦を提案。

第３号議案　第61回３３３－Ｃ地区年次大会議事規則等の承認の件

年次大会議事規則、大会予算（案）、議事運営構成表（案）を別紙の通り提案。

第４号議案　次期キャビネット構成員等研修会、次期クラブ三役研修会の件

次の通り開催したい。

① 次期キャビネット構成員等研修会

期日　２０１５年５月16日㈯

於　カンデオホテルズ千葉

② 次期クラブ三役研修会の件

期日　２０１５年５月23日㈯

於　カンデオホテルズ千葉

第５号議案　ＬＣＩＦの交付金申請について

３３３－Ｂ／Ｃ地区主催「第２回ライオンズクエスト・フォーラム全国大会」（２０１５年８月22日（土）・23日（日）栃木県佐野市）開催のため、ＬＣＩＦへコミュニティパートナーシップ交付金（１００万円）を申請。

カンボジア新ＬＣ結成会参加報告

世界遺産の町に三番目のライオンズクラブ誕生

地区キャビネット幹事
Ｌ黒川利夫

11月24日(月)、地区名顧問元ガバナー Ｌ岡野正義とスポンサークラブ　千葉ゆうきのＬＣ、サブスポンサークラブ　柏オークＬＣの名代として、ＣＡＢ幹事 Ｌ黒川利夫2名でシェムリアップ バイヨンＬＣの結成式に参加しました。

同日、シティアンコールホテルにおいて盛大に調印式を執り行うことが出来ました。

シェムリアップの国家議員をはじめプノンペンよりオーバイコーンＬＣのゾーンチェアパーソン Ｌ神崎紘爾、他にクラブ三役、シェムリアップアンコールワットＬＣ9名、そして新クラブのシェムリアップバイヨンの新メンバー24名、総勢39名の参加でした。

チャターナイトは、２０１５年１月11日決定されました。

結成式の模様は翌日の新聞に大きく報道されました。次ページにクメール語と日本語訳を転載いたします。

スポンサーＬＣは
代表　千葉ゆうきのＬＣ
その他
・日本側
柏オークＬＣ、千葉ポートＬＣ、船橋中央ＬＣ、船橋つばさＬＣ
・カンボジア側
シェムリアップアンコールワットＬＣ、プノンペンオーバイコーンＬＣ

アンコールワットＬＣの活動状況

シンガポールのＬＣより中古眼鏡８００個の贈呈を受け、児童数千名の視力検査を行い、必要な児童に眼鏡を支給することができました。

同じくシンガポールのＬＣより中古自転車１００台の贈呈を受けることとなり、支給対象児童の選定方法を学校側と近日協議する予定です。

その他、海外ＬＣより学校用の机椅子等の提供申し出もあるとのことで、フェイスブック等の活用により、国際的な支援が受け易くなっていると思われます。

新ＬＣ会員と前列は右よりＬ神崎、Ｌ岡野、モブシノン(新ＬＣ会長)、Ｌ黒川

チャーター申請書に署名する新ＬＣ会長モブシノン氏

チャーター申請書に署名するオーバイコーンＬＣ会長Ｌプラカブ

បង្កើតសមាគមស្បៀមរាប ចាយ័ន ឡាយអ៊ុន ក្លឹប

លោកឧត្តាំស្បែង ណាំ ចូលរួមពិធីចុះហត្ថលេខា បង្កើត-សមាគមស្បៀមរាប ចាយ័ន ឡាយអ៊ុន ក្លឹប (រូបថត:តូលែន)

ស្បៀមរាប ៖ បន្ទាប់ពីសមាគមស្បៀមរាប-អង្គរវត្ត ឡាយអ៊ុន ក្លឹបបង្កើតឡើងបានរយៈពេលជាង២ឆ្នាំកន្លងមក សមាគម LIONS CLUB (333C) នៃខេត្ត Chiba ប្រទេសជប៉ុន បានគាំទ្រឱ្យខេត្តស្បៀមរាប បង្កើតសមាគម ស្បៀមរាប-ចាយ័ន ឡាយអ៊ុន ក្លឹបថ្មីមួយទៀត កាលពីយប់ថ្ងៃទី២៤ ខែវិច្ឆិកា ឆ្នាំ ២០១៤ នៅសណ្ឋាគារ ស៊ីធីអង្គរ ក្នុងពិធីចុះហត្ថលេខាមួយ ។ ពិធីនោះមានការអញ្ជើញចូលរួមពីលោកឧត្តាំស្បែង ណាំ តំណាងរាស្ត្រមណ្ឌលស្បៀមរាប និងប្រតិភូនៃសមាគម Lions Club (333C) នៃខេត្ត Chiba ដែលដឹកនាំ ដោយលោកប្រធាន L.Masayoshi Okano ។

លោក L.Masayoshi Okano បានថ្លែងថា ក្បែមច្បងនៃសមាគមឡាយអ៊ុនក្លឹបនៅកម្ពុជាគឺសមាគមឡាយអ៊ុនក្លឹបអូរបែកក្អម បន្ទាប់មកយើងមានសិស្សប្អូន គឺសមាគមស្បៀមរាប-អង្គរវត្ត ឡាយអ៊ុន ក្លឹប។ លោកបានបន្តថាឥឡូវនេះ យើងមានសិស្សប្អូនមួយទៀតហើយ គឺសមាគមស្បៀមរាប-ចាយ័ន ឡាយអ៊ុនក្លឹប ។ យើងនឹងចុះហត្ថលេខាសម្តែងអំពីការគាំទ្ររបស់យើងបង្កើតសមាគមឡាយអ៊ុនក្លឹបថ្មីនេះ ដើម្បីបម្រើសកម្មភាពមនុស្សធម៌ នៅខេត្តស្បៀមរាប ដែលជាសំខាន់យើងផ្តោតទៅលើវិស័យបរិស្ថានអនាម័យសុខភាព និងការសិក្សាអប់រំ ។ លោកប្រធាន L.Masayoshi Okano បានបញ្ជាក់ថា នៅថ្ងៃទី១១ ខែមករា ឆ្នាំ២០១៥ ខាងមុខ សមាគមស្បៀមរាបចាយ័ន ឡាយអ៊ុនក្លឹបនឹងបានទទួលនូវវិញ្ញាបនបត្រទទួលស្គាល់ជាផ្លូវការជាសមាជិកសមាគមឡាយអ៊ុនក្លឹប អន្តរជាតិ ហើយយើងនឹងចាប់ដៃគ្នាជួយដល់សង្គមជាតិរបស់យើងតាមរយៈនៃចលនាមនុស្សធម៌ ។

លោកឧត្តាំស្បែង ណាំ បានមានប្រសាសន៍ថា គិតជាមានមោទនភាពខ្ពស់ណាស់ ដែលការបង្កើតសមាគម ស្បៀមរាប-ចាយ័ន ឡាយអ៊ុនក្លឹបត្រូវបានទទួលនូវការគាំទ្រ ហើយលោកឧត្តាំបានសម្តែងនូវអំណរគុណនិងកោតសរសើរចំពោះប្រតិភូ Lions Club (333C) Chiba ដែលបានធ្វើដំណើរដ៏វែងឆ្ងាយ ដើម្បីជាសក្ខីកម្ម នៃការទទួលស្គាល់នេះ ។

លោកឧត្តាំ ស្បែង ណាំ បានមានមតិផ្តាំផ្ញើថា ក្នុងនាមយើងជាប្រទេសដែលរងគ្រោះ ដោយរបបប្រល័យពូជសាសន៍ ហើយបានផ្ញើដំណើរកសាងប្រទេសជាតិទេញ គឺបានដៃទទេឈានមកដល់ឋានៈជាប្រទេសមានការអភិវឌ្ឍន៍គិចតួច តែក្នុងរយៈពេល ៣៦ ឆ្នាំនោះ គឺវាមិនធម្មតានោះទេ សម្រាប់ការកែចម្រើននេះ បើប្រៀបធៀបទៅនឹងរយៈពេលនៃការកសាងជាតិរបស់បណ្តាប្រទេសនានានៅក្នុងតំបន់ ដែលមិនមានជួបប្រទះវិបត្តិសង្គ្រាមនោះ ។

លោកបានបន្តថា គឺគិតជាមានតម្លៃមិនអាចកាត់ថ្លៃបាននោះទេ ចំពោះសកម្មភាពមនុស្សធម៌ដែលសម្ដឹងមកកម្ពុជា ដោយ Lions Club អន្តរជាតិ ។ លោកក៏បានផ្តាំផ្ញើថា គិតជាល្អណាស់ដែលសមាគមឡាយអ៊ុនក្លឹបនៅកម្ពុជាបានទទួលមកពីឡាយអ៊ុនក្លឹបអន្តរជាតិ ដើម្បីជួយដល់ប្រជាសហគមន៍កម្ពុជាយើង ប៉ុន្តែអ្វីដែលជាសោភណ័យធំជាងនេះ គឺសមាគមឡាយអ៊ុនក្លឹប ទាំងពានៅកម្ពុជា ត្រូវមានសមត្ថភាពក្រើនសកម្មភាពនិងពង្រីកសមាជិករបស់ខ្លួន ឱ្យកាន់តែទូលំទូលាយឡើង ហើយយើងនឹងទទួលបាននូវមោទនភាពជាមួយការគាំងចិត្ត ៕

តូលែន

គណៈអធិបតី និងសមាជិក ថតរូបអនុស្សាវរីយ៍ ថ្ងៃបង្កើត សមាគមស្បៀមរាប ចាយ័ន ឡាយអ៊ុន ក្លឹប (រូបថត:តូលែន)

【左の新聞の日本語訳】

シェムリアップ - バイヨンライオンズクラブの設立

シェムリアップ・アンコールワットライオンズクラブの設立２年後、千葉ゆうきのライオンズクラブ（333-C）は新しいシェムリアップ・バイヨンライオンズクラブの結成をサポートして下さり、2014年11月24日夜シティアンコールホテルにて結成式を行いました。

その式には、サム・ナムさんやシェムリアップの国会議員や元ガバナー岡野正義ライオン率いる千葉ライオンズクラブ（333-C）の使節団が出席されました。

岡野正義ライオンはカンボジアライオンズクラブの最初のオーバイコーンライオンズクラブを創設しました。

私たちは環境、衛生、健康と教育分野にかなり焦点を絞ったシェリムアップの人道主義活動を提供するために新しいライオンズクラブを設立するためにサインします。シェリムアップバイヨンライオンズクラブは2015年１月11日に正式に国際的なライオンズクラブのメンバーとして認証状を得られ、そして人道主義活動を通して私たちの社会を助ける活動を行っていきます。

サム・ナムさんは、サポートしてくれたシェリムアップライオンズクラブを誇りに思います。そして承認の立会人として遠くから来てくれた千葉県のライオンズクラブ（333-C）の使節団に感謝を申し上げたいと言われました。

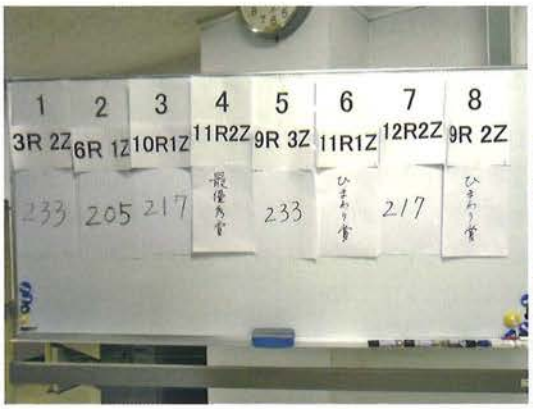
ポルポト政権崩壊後、私たちはゼロから国作りをスタートしました。そして他の国々と比べて問題なく戦争危機がないまでに発展するには大変でした。

国際協会ライオンズクラブにサポートされカンボジアへ人道主義活動を続けてきました。そのためそこから様々なサポートを受けられたのでとても良かったです。より良かったのはカンボジアの３つのライオンズクラブが活動を増進でき、またメンバーを増加できたことです。今後も目的とプライドをもって活動していきます。

結成会出席者全員（白シャッツは新ＬＣ会員）

ゾーン・チェアパーソン会議開催

マイクラブ・マイプラン優秀案を選考



高得点のプランに賞を与えた。

真剣に検討する

ガバナー推薦特別賞の発表

開催日　２０１４年11月30日(日)
時　間　13時30分～17時00分
会　場　千葉県経営者会館　４Ｆ　４０７会議室

ゾーン・チェアパーソン会議においてマイクラブ・マイプラン選考を行いました。

各ゾーン・チェアパーソンは自分のゾーンで最も優れていると思われるプランを選び、発表します。

第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、ゾーン・チェアパーソン、地区ＧＭＴコーディネーター、地区ＧＬＴコーディネーターに審査をお願いしました。採点は独創性、具体性、成果の３項目についてそれぞれ５段階で評価。各プランの得点を集計し、審査した結果以下の各賞が決定しました。

▼最優秀賞　11Ｒ２Ｚ房総勝浦ＬＣ「We Serve We Rescue（ウィサーブ　ウィレスキュー）」。▼優秀賞　８Ｒ１Ｚ成田平成ＬＣ「東南アジア（ネパール・インドネシア）の子供たちの教育支援」、５Ｒ２Ｚ八千代中央ＬＣ「シンビオシス・アート展（障がいのある人たちの美術展）」。▼プライド賞　８Ｒ２Ｚ佐倉中央ＬＣ「病気と闘っている子供たちに元気と笑顔を届けよう」。▼アイディア賞　４Ｒ１Ｚ船橋中央ＬＣ「ホースセラピーの実施」。▼ドリーム賞　１Ｒ１Ｚ市川パインツリーＬＣ「お茶を通して日本文化を知ろう」。▼ひまわり賞　３Ｒ１Ｚ我孫子ＬＣ「社会を明るく照らすライオンズクラブ」、９Ｒ２Ｚ大栄ＬＣ「Serve（奉仕）& Preserve（保全）Plan」、11Ｒ１Ｚ館山南ＬＣ「ふれあい・いきいき　道路整備事業」です。

さらに、惜しくもゾーン・チェアパーソンの選考からは漏れたもののガバナーが注目したプラン３つも受賞しました。▼ガバナー推薦特別賞　９Ｒ１Ｚ東庄ＬＣ「ライオンズはつらつ介護支援」、９Ｒ２Ｚ光ＬＣ「海亀の保護プラン」、11Ｒ１Ｚ館山中央ＬＣ「館山夕日桟橋　ちょい投げ釣り大会」です。

今回、３３３－Ｃ地区内の各クラブの多様で活発な活動の様子を知ることのできる会議となりました。

なお、「マイクラブ・マイプラン発表会」で受賞した12クラブのプラン発表があります。皆様どうぞご参加ください。

マイクラブ・マイプラン発表会
開催日　２０１５年１月17日(土)
時　間　13時00分～17時00分
会　場　千葉県経営者会館　６Ｆ　大ホール

委員会報告

ライオンズクラブ国際協会　100周年計画始動

地区ライオンズ100周年
記念コーディネーター
L 平野寛明

国際協会100周年への序章

周知の通り、我々の所属するライオンズクラブ国際協会は1917年にアメリカ合衆国シカゴで、メルビン・ジョーンズによって設立され、あと3年で100周年を迎えようとしている。そのため国際理事会の決定を経て、今年度より国際協会内に100周年委員会が設置され、各会則地域にその代表者を置き、複合地区並びに準地区にも100周年を担当するコーディネーターが設置されて現在にいたっている。

いわば当2014－2015年度は国際協会100周年への序章であり、大切な入口の年度と位置づけることができる。そこで100周年委員会(以下、委員会)は今年度を「100周年記念奉仕チャレンジ(CSC)」のスタートの年として目標を定め、全世界のライオンズクラブにCNCへの参加を呼びかけている。

CSCの内容とは

CSCとは、CENTENNIAL(100周年)SERVICE(奉仕)CHALLENGE(チャレンジ)の略称であり、今年度から2017－2018までの4年間を通して毎年行われる、国際奉仕団体としてのライオンズクラブ国際協会が100周年に向けて行う最も基礎となる、そして大切なプログラムとなるものである。

ではその内容はというと、ライオンズクラブが世界で行っている奉仕活動の内、得意とする分野、あるいは必要とされている以下の4分野に関して、2017－2018年度までに全世界で1億人に奉仕を提供するという壮大なものです。

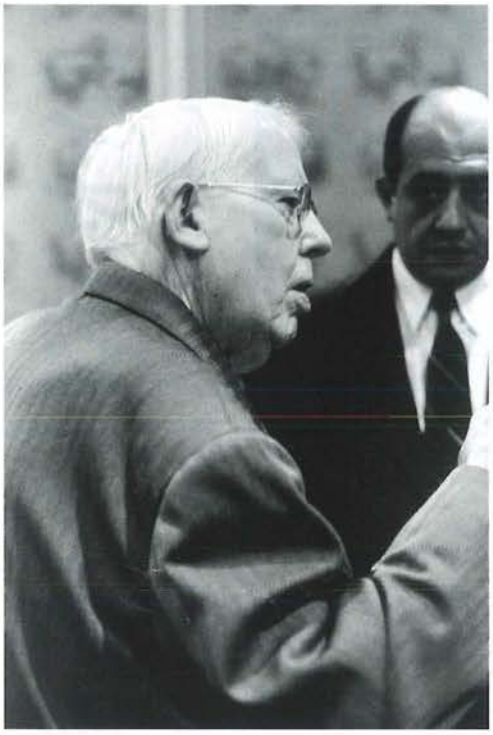
・青少年
・視力
・食料支援
・環境

国際協会の集計によると、この4分野で1億人に奉仕を提供するためには、単純計算で現在の4倍奉仕活動を行わねばならないこととなる。国際協会がどの数字を分母として計算しているかが不明ではあるが、尻込みしてしまう数字ではある。

しかしながら、わが国に限って言うと、国際協会への報告システムである「MyLCI」によるアクティビティ報告の少なさを勘案すれば、それほど突飛な目標であるとは個人的には感じていない。

現在行っているアクティビティを精査し、100周年に併せて計画し直して若干の割り増しを図れば可能ではなかろうか。そしてなにより、100周年を各単位クラブが意識することが次の100年へのステップとなることに疑いの余地はない。

ニーズのあるところに ライオンズがいる



国際協会長期計画委員会は１００周年記念テーマに、「ニーズのあるところにライオンズはいる。」（Where there's a need, there's a Lion.）を採択し、そのテーマを元に１００周年記念の諸プログラムを立案している。特にＣＳＣにとってこのテーマは重要な示唆を与えるものではなかろうか。

よく各クラブの三役から「既存の継続アクティビティを行うことだけでも精一杯で、新規アクティビティなど無理」という声をお聞きする。確かにもっともな主張とも思うが、別に新規アクティビティが単に目を引くだけであって、継続アクティビティと新規アクティビティの間に軽重はない。ただし、諸先輩が色々試行錯誤の末にアクティビティを開発してきたことを考えれば、惰性的に継続アクティビティを行うのではなく、そのアクティビティに対して時代や社会はどういった変化を期待しているのかといったニーズを捉えて、継続アクティビティに「改善」を行うことが大切なのではないか。あえて言うならば、そうした「改善」が既存アクティビティに施されれば、１００周年記念のための奉仕の積み増しを行わなくても、自然と目標は達成できるのではないか。

現在、Ｌ波木ガバナーのご指示により「千葉県青少年国際交流プロジェクト」が地区主催の１００周年事業として始動し、担当委員会が発足した。このプロジェクトは県下の公立高校に対して、ＹＣＥ・ＬＥＯ・クエストのライオンズ青少年育成３プログラムを三位一体で提供しようというものである。

その第１段階は、公立高校生のclub to club　ＹＣＥ派遣となるのだが、校長会とガバナーチームの意見交換の中で、現在の学校の置かれる状況をお伺いして認識を新たにし、このプロジェクトが始動した経緯がある。

すなわち、経済や社会状況の変化により、その時お話を伺ったとある４つの公立高校全てで、在校生の内６割から９割が何らかの公的な就学支援を受けて在学しており、そうした支援策がなければ高校進学が厳しくなりつつあるといったものである。であるから海外のホームステイなどは夢のまた夢であり、そういった家庭の生徒を短期間でも海外に派遣することの教育的効果は計り知れず、これからも相当の奉仕ニーズがあったのである。

わが国の置かれている社会状況は激変している。当然社会がライオンズクラブに求めているニーズも変化する。これは金銭的にも労力的にも苦労のいる奉仕活動に変化していく可能性を確かに孕んではいる。しかしながらそれはクラブやメンバーにとっての「やりがい」に繋がるこ

ととなるし、知恵の使い方によっては負担を大幅に軽減しながら奉仕の提供を可能にする時代であるともいえる。

たとえば今回の公立高校生のclub to club　ＹＣＥ派遣についていうと、派遣に使う航空会社はいわゆるＬＣＣ、格安航空会社を利用する。したがって従来の派遣事業と比べて極めて安価に派遣することが可能なのである。確かに一般的な航空会社と違ってデメリットも多くあるが、それを知恵で補えば、従来より多くの青少年を海外へ派遣できることとなったのである。

今回の場合、校長会との意見交換でそのニーズを感得できたわけだが、地域においてもそういった事象は必ずあるのではないか。１００周年を迎えるに当たり、ぜひそうしたニーズをキャッチするアンテナを広げていただきたい。そうすればそれがメンバーのやりがいに繋がり、クラブの活性化に繋がると確信するのである。ＣＳＣを１００周年のためのプログラムと考えず、社会への奉仕の一層の提供とクラブ活性化のプログラムと位置づけ、ぜひともご協力をお願いいたします。

ＣＳＣの実務について

当プログラムの実施及び報告の実務については、当職より適宜ゾーン・チェアパーソンを通じてご案内いたしますし、当誌でも毎号要点を掲載いたします。まずは、該当４分野でのアクティビティの洗い出し並びに実行をお願い申し上げます。

なお、ＬＣＩＦへの諸献金は１００周年記念奉仕チャレンジに該当することとなっております。４分野に該当する既存アクティビティがクラブ内にない場合、ＬＣＩＦへの用途指定献金が、ＣＳＣをクリアする重要な手立てとなりますので、ＬＣＩＦへの献金も併せてご検討いただければ幸いです。ご不明の点がございましたら小職までお問い合わせください。

熊谷俊人千葉市長表敬訪問

10月31日金曜日、波木ガバナーと内局6名が随行し、熊谷千葉市長を訪問しました。

時間通りに市長が応接スペースに現れ、幹事からガバナー就任の報告。波木ガバナーは「数年前からライオンズクエストプログラムを千葉に根付かせたいと努力してきたが、県立高校の校長先生と懇談を重ねた結果、やっと高校生の短期海外派遣が実施できるようになってきた。これからも青少年健全育成のため力を尽くしていきたい」と述べました。

熊谷市長から子どもの頃に異文化に触れる経験は、深く心に残り有意義であること。また、ライオンズクラブの地域での地道な活動に対して感謝の言葉をいただきました。

波木ガバナーと熊谷市長は以前より交流もあり、終始和やかな雰囲気で話は進み、気づいてみると予定の30分近くが経っており、全員で記念撮影を行って今回の表敬訪問は終了いたしました。

地区キャビネット副幹事
Ｌ藤本純男

第61回ライオンズクラブ国際協会333-C地区年次大会

MAKUHARI 2015

会場：ホテルニューオータニ幕張

2015年4月19日

第61回地区年次大会を幕張の地で開催します。

私たち６Ｒは、前夜祭と年次大会をリジョン挙げて開催準備を進めています。盛大に開催したいと存じますので、ふるってご参加下さいますようお願いいたします。

記念講演は、北野 大（きたのまさる）先生に「マー兄ちゃんのやさしい環境講座」をお話いただきます。

地区年次大会

登録料　5,000円

■会場：
ホテルニューオータニ幕張
千葉市美浜区ひび野2-120-3
TEL 043-297-7777

2015年4月19日（日曜日）

代議員総会
登録受付　9：00～ 9：40
代議員投票　9：00～ 9：50
代議員総会　10：00～10：50

記念講演会　講師：**北野 大先生**　11：00～12：00

ミニコンサート（県立幕張総合高校合唱団）　12：30～13：00

大会式典
登録受付　10：00～10：50
大会式典　13：15～14：45

前夜祭

登録料 10,000円

ご家族同伴歓迎

2015年4月18日（土曜日）
登録受付　18：00～18：50
懇親会　19：00～21：00
出演：カントリーウェスタンバンド
テキサスラングラーズ

会場：ホテルニューオータニ幕張

前夜祭後のご宿泊も、ホテルニューオータニ幕張をご用意致しておりますので、お気軽にお越しください。（詳細は公式文書参照のこと）

レオ地区大会

2015年4月18日（土曜日）
登録受付　15：30～16：20
地区大会　16：30～18：00

会場：ホテルニューオータニ幕張

333-C地区年次大会委員会

ガバナーズスローガン

“温かい まなざし、高い理想と地道な努力”

波木奏美地区ガバナー

第61回地区年次大会は、波木奏美地区ガバナーの方針を基に「***MAKUHARI 2015***」と銘うって、千葉市のホテルニューオータニ幕張で開催致します。
クラブ会長をはじめ会員皆様の積極的な参加で大いに盛り上げて下さるよう、ご協力をお願い致します。

第61回地区年次大会委員長　**L山村政男**（千葉京葉LC）

MAKUHARI 2015
第61回地区年次大会

記念講演には、ビートたけしさんのお兄さまの北野大淑徳大学教授に「マー兄ちゃんのやさしい環境講座」というテーマでお話いただきますが、軽妙洒脱な語り口はさすが兄弟と思わせるものがあります。

ミニコンサートでは、平成25年10月の第66回全日本合唱コンクール全国大会で金賞を獲得した、千葉県立幕張総合高等学校の合唱団に素晴らしいコーラスを聴かせていただきます。本合唱団は千葉県大会では毎年シード校となっているすばらしい合唱団です。

記念式典の前に是非2つのイベントをお楽しみください。

北野大淑徳大学教授

幕張総合高校合唱団

MAKUHARI 2015
前夜祭

ご家族同伴で ぜひご登録を!!

今回は前夜祭に、カントリーウエスタンのバンド「テキサスラングラーズ」を迎え、懐かしの曲の数々で、楽しいひとときをお楽しみいただきます。美味しい料理とお酒とダンス、参加された方には必ずご満足いただけることと思います。
また、前夜祭後のご宿泊も、ホテルニューオータニ幕張にお部屋をご用意することができますので、奥様ともどもご参加ください。

イベント等によっては交通渋滞が予想されます。
出来る限り公共交通機関のご利用をお願いします。

全員登録でのご参加を!!

★ 年次大会ホストクラブ ★

6R-1Z	6R-2Z
千葉中央	千葉エコー
千葉幕張センオ	千葉京葉
千葉メッシー川東	千葉若潮
千葉グリーン	千葉ポート
千葉花見	千葉ゆうきの
千葉	

年次大会の登録方法

※今年度の年次大会登録は「eMMR ServannA」で行って下さい。
運営の簡素化のためにご協力をお願い申し上げます。
なお、登録開始は、**平成27年1月1日**からとなります。

1. マンスリー報告と同じ方法で**「eMMR ServannA」**にログイン
2. 左側のメニューから**「地区イベントに参加」**をクリック
3. 上部の**「イベントの選択欄」**から**「第61回地区年次大会」**を選択
4. 下部**「会員氏名」**欄の**「選択してください」**をクリック
5. **「クリックして会員を選択」**をクリックして一覧から**参加者を選択**
6. 参加者が複数いる場合は、**4～5**を繰り返す
7. 参加者氏名が画面に転記されたら、右の各登録項目を選択
8. 全員の各項目選択を終了後、**「会員一覧を登録する」**をクリック

● 第61回 地区年次大会事務局　お問合せ先　〒260-0026　千葉市中央区千葉港4-3　千葉県経営者会館4F　ライオンズクラブ国際協会333-C地区事務局内

準備は着々と…年次大会

第61回地区年次大会委員長
L山村政男

波木奏美ガバナーの年次大会は千葉市内12のクラブが「オ・モ・テ・ナ・シの心」を合言葉に、平成27年4月19日(日)ホテルニューオータニ幕張開催に向かって着々と準備を進めています。

大会当日は代議員総会に続いてテレビでもよく知られた北野大（まさる）先生に「マー兄ちゃんのやさしい環境講座」と題して記念講演をお願いしました。

「北野大」の名前より「ビートタケシの兄」の方が世間では通りが良いとはご本人の言葉ですが、同じ講演テーマを聴いた人は、難しくなりそうな話をわかりやすく、硬軟取り混ぜて飽きさせませんでした。さすがに工学博士、大学教授はダテではないとの評価でした。

式典のオープニングは県立幕張総合高校合唱団をお招きしています。

今年9月の全国高等学校合唱コンクール「金賞」、10月にはNHK全国高等学校合唱コンクール「金賞」も受賞された歌声を聴かせてくれます。

美しい歌声の余韻の中で始まる式典は「華やぎの中を厳かに」をテーマに、テンポよくコンパクトに進行するよう計画を練っているところです、ライオンズクラブ会員の皆様ご期待ください。

また、前夜祭については年次大会の雰囲気とは違って、全部楽しい宴会となるように、準備しております。

アトラクションは、よく耳にした懐かしい楽曲を携えて千葉県の星「テキサスラングラーズ」が出演します。

ホテル自慢のお食事とおいしいお酒が皆様をお待ちしております。

奮ってご参加くださいますよう、お待ち申し上げております。

行事参加のお願い

お申し込みはクラブ経由でキャビネット事務局へお願いします。

選ばれたアクティビティプランはどんなものか確かめよう

マイクラブ・マイプラン 発表会

■日　時　2015年1月17日(土)　受付/12:30　開催/13:00～17:00
■会　場　千葉県経営者会館 6階 大ホール
■参加費　無 料　■締め切り: 2014年12月25日(木)
■申込先　キャビネット事務局 FAX:043-247-4756

第34回ライオンズクラブスピーチコンテスト

第124回千葉県高等学校弁論大会

■日　時　2015年1月24日(土)　受付/12:30　開催/13:00～17:00
■会　場　千葉県教育会館
■参加費　無 料　■締め切り: 2015年1月16日(金)
■申込先　キャビネット事務局 FAX:043-247-4756

広島大規模土砂災害支援報告

クラブALERT委員会の初支援に感謝

地区ALERT委員長
L 高橋昌男

今年度、クラブアラート委員会が各クラブにおいて設置され、その初回の支援活動となった広島大規模土砂災害への支援を行うことができました。

各クラブからの支援をいただき、地区ガバナーL波木奏美から、広島333－C地区ガバナーL松尾敏弘への支援金をL波木奏美ガバナー代理として第二副地区ガバナーL松本宰史と私地区ALERT委員長L高橋昌男が届けに行きました。

大きく被災された地区の広島佐東ライオンズクラブ会長L宮原健の案内を得ながら現地でボランティアを一緒に行う準備で行きましたが、結局その日も大雨に見舞われ、お手伝いは出来ませんでした。ただ、被災現場を直接見ることは出来ました。

このことは、第1号の地区ニュースとリアルタイムでインターネットのフェースブック「災害掲示板333－C」で現地写真を含めて詳しくご報告してありますので、ご覧下さい。

その後について、L宮原健会長との連絡をしている中で、地域復興に際しいろいろと支援しなければいけない事態が発生しています。

公民館などコミュニティの場が破壊され、またお祭りも開催できないなど、特に行政では支援できないことについて、我々の支援が必要であることに気づきました。

幸いにして、各クラブALERT委員会からの支援も250万円を超えたため追加支援をすることにしました。

11月5日㈬第2回地区緊急災害対策本部会議と地区緊急災害支援センター会議を開き、150万円を追加支援することを決定しました。

支援金の締切り後にも入金がありますが、残金10万8356円はそのまま地区緊急災害支援センター口座に積み立てます。

以上、広島大規模土砂災害支援は合計で250万円を支援することが出来ましたことをご報告と共に感謝を申し上げます。

その後、広島333－C地区の地区ガバナーL松尾敏弘からのお礼状が届きました。

「全国から約5300万円の義捐金が寄せられ、義捐金配分委員会でご厚志は御意に添うべく大切に且つ有効に配分させて頂きます」

とのことでした。

こうしてライオンクラブからライオンズクラブへの直接の支援が、現地のクラブを通して出来たことは、各クラブALERT委員会に感謝するばかりです。この経験をさらに活かしていきたいと思います。

LIONS QUEST

A Program of Lions Clubs International Foundation

伝えよう 子供達に！

ライオンズクラブが世界中で普及に取り組む
児童・生徒のためのライフスキル教育プログラム

第2回ライオンズクエスト・フォーラム 全国大会

佐野ブランドキャラクター
さのまる

とき 2015年8月22日(土)・23日(日)

ところ 佐野日本大学中等教育学校
ホテルサンルート佐野
(栃木県佐野市)

主催：ライオンズクラブ国際協会 333－B/C 地区
協賛：NPO法人 青少年育成支援フォーラム(JIYD)・佐野日本大学中等教育学校
後援：ライオンズクラブ国際協会 333－B/C 地区・各ライオンズクラブ
栃木県教育委員会・千葉県教育委員会・佐野市・佐野市教育委員会

大会スケジュール (2015年)

8月22日(土)

11：00～13：00	受付：佐野日本大学中等教育学校
13：00～13：30	開会式
13：45～15：00	ライオンズクエスト体験発表(普及活動編)・質疑応答
15：20～16：20	実践校公開授業
16：40～17：40	公開授業担当教諭との意見交換
18：30～	懇親会 (会場：ホテルサンルート佐野)

8月23日(日)

8：00～ 8：20	受付：ホテルサンルート佐野
8：20～ 9：00	ライオンズクエスト体験発表(学校導入編)
9：15～10：45	グループによる意見交換会
11：00～11：30	閉会式
11：30～17：00	エキスカーション(日光)

お問い合せ・その他
ライオンズクラブ国際協会 333－C 地区キャビネット (9：00～17：00 土、日、祝日を除く)
〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港 4-3 (千葉県経営者会館 4F) TEL. 043-243-2528 FAX. 043-247-4756

第2回ライオンズクエスト･フォーラム全国大会

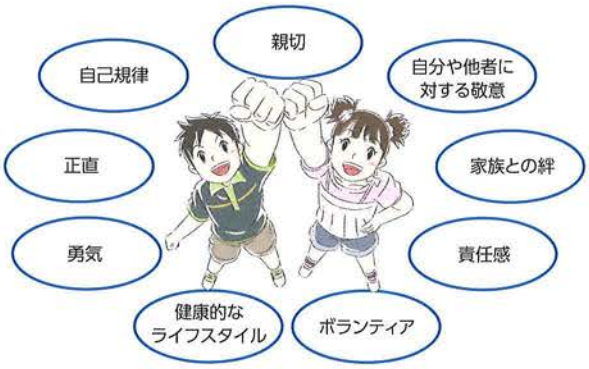
ライオンズクエストとは

ライオンズクエスト ライフスキル教育プログラムでは、子どもたちが安心できる良い雰囲気の集団づくりに自ら取り組みながら、その中で多様なライフスキルを系統的に学び、練習し、身につけていきます。学校でのライフスキル学習を中核に、保護者や地域の人々が協力し子どもの成長を支援します。

【学習するスキル（例）】
- 自己規律・責任感・自信の形成
- 効果的なコミュニケーション
- 感情の上手な表現
- 家族や友人とのよい関係の強化
- 問題解決や好ましい意思決定

ライオンズクエストは、世界最大の奉仕クラブ組織、ライオンズクラブ国際協会が普及を進める児童・生徒の為のライフスキル教育プログラム※です。ライオンズクラブは、200を超える国・地域で、「われわれは奉仕する(We Serve)」をモットーに、視力保護、環境保護、飢餓対策、青少年育成など、多様な奉仕活動を行っています。

【ライフスキル学習を通じて身に付けて欲しい価値観】



プログラムの詳細は、以下のホームページからご覧いただけます。
http://www.jiyd.org/lionsquest/

※ライオンズクエストの著作権はライオンズクラブ国際財団が所有し、日本国内における普及事務局はNPO法人　青少年育成支援フォーラムが務めています。

■ 会場のご案内

佐野日本大学中等教育学校
栃木県佐野市石塚町

佐野日本大学中等教育学校本館

大会会場　講堂兼総合体育館〈プラザ40〉

大会会場〈プラザ40〉

ホテルサンルート佐野
栃木県佐野市朝日町

ロビー

懇親会／体験発表会会場

■ エキスカーション（日光方面）

8月23日(日) 11：30出発～17：00帰着

世界遺産　日光東照宮、神橋(渡橋)
日光田母沢御用邸記念公園等へご案内

日光東照宮陽明門

神橋

日光田母沢御用邸

謁見所

参加対象者　○小・中・高の教職員関係者　○PTA・青少年相談員等　○ライオンズクラブメンバー
※フォーラムへの参加や教職員関係者等の参加助成はアクティビティです。

※参加費用、内容、スケジュール等の詳細情報は次回案内書（平成27年1月or2月発行予定）にてお届けします。

YCE夏期派遣生レポート

実り多く、成長の糧を得た海外生活

フィンランド

自然に囲まれ、様々な体験

期間　7月18日～8月15日

相馬浩羽

私は今回、夏期派遣生としてフィンランドのキッテラという町に約3週間滞在しました。小さな町で、自然が溢れる場所でした。ホームステイ先は一軒家で、両親とホストシスター2人の4人家族でした。他には犬が2匹とハムスターが1匹いました。ホストシスターはフィンランド語での会話を私のために毎回訳してくれた、とても心優しい人でした。

フィンランドでは、今までに体験したことのない様々な経験ができました。周りには山が多く、ハイキングによく連れていっていただきました。山の頂上に火をおこすことができる休憩所があり、ソーセージやマシュマロなどを焼いて食べました。休憩所は湖の周りにもありました。

ちょうど鹿が群になって、泳いでいるところを見ました。とても驚きました。

また、カヌーやアスレチックなど自然を使った活動が多くあり、フィンランド人が自然を好きなのが感じられました。自然との接し方を日本人は学べると思います。

夏の間、太陽が沈まない白夜なので日の時間が長く、夜からも様々なところへ連れて行って頂きました。その夕日がとても綺麗で、今でも印象に残っています。

この留学で得たものは数多くあります。自分を成長させるための材料としてこれから努力していきたいです。今回、支えて下さった皆様、ありがとうございました。

（スポンサー　柏中央LC）

アメリカ・ミシガン州

有意義だった異文化の体験

期間　8月4日～8月29日

行木佑太

ぼくは、アメリカのミシガン州のジャクソンという町に滞在しました。

ホストファミリーの方々は毎日、ランシング、アナーバー、ジャクソン、デトロイトのどこかのダウンタウンに連れて行ってくださいました。また、ヒューロン湖、ミシガン湖、スペリオル湖、ヒューロン湖にあるマキノー島への3泊4日の旅行にも連れて行ってくださいました。

まず、ランシングはステイト・キャピタルというミシガン州の議会を開く場所があり、とても歴史を感じられますが、とても綺麗な街で圧倒されてしまいました。

次に、アナーバーはジャクソンの隣の街でここも歴史を感じるのに、とても綺麗でした。この街にはミシガン大学という大学があり、とても大きい大学でした。今回は他にもミシガン州大学、セントラルミシガン大学を見ました。どの大学もとても大きく、1つの大学が街になっているかのようでした。

あと、ここでは音楽祭も見ました。5カ所で演奏していて好きな所で聞けるのですが、どこも楽しい雰囲気

で、すばらしい時間を過ごすことができました。

その次に、ジャクソンのダウンタウンは家からとても近いところにありました。そこにはとても古い教会があり、毎週日曜日になるとそこに行って歌ったり、話を聞いたりします。そこには見たこともないような大きさのパイプオルガンがあり、その音は鳥肌が立つくらいすごかったです。教会で歌ったりするような体験は観光ではなかなかできないと思うので、とても貴重な体験をすることができました。

もう一つは、デトロイトです。デトロイトはかつて車の街としてとても栄えていました。しかし、今は廃墟が多くなり、とても危険な街になってしまいました。すごく独特の雰囲気があり、都会なのですが言葉にできないなにかを感じました。そこでは、ぼくの夢であったメジャーリーグを見ることができました。

旅行は、家からかなり北の方に行きました。五大湖のうち三つの湖を見ましたが、どれもとても大きく、果てしない水の先に水平線が見えるので海みたいでした。マキノー島は観光名所で観光客が多く、そこへは船で行くのですが、船には自転車しか積めず、マキノー島には自転車と歩行者と馬車しかありませんでした。この島は本当に綺麗で馬車と自転車と歩行者だけなんて、とても素敵な所だと思います。

アメリカでは驚くことがたくさんあり、何百個もメモをしました。例えば、基本、大学受験まで受験がないそうです。あと、高校に行ったのですが自分の通っている高校と比べると全然違いました。アメリカは小・中・高のどこも平屋だったり違いはたくさんありました。他にも自動車のスピードが速過ぎだったり、グリルがどこの家にもあったり、日常のちょっとした違いを探すのも楽しかったです。

ミシガン州には、ライオンズで山口の子と大阪の子と同じグループで、飛行機ではデトロイト経由の人たちとも同じグループでした。ミシガングループではアメリカで何度か会いましたが、日本語でアメリカに来て気づいたことなどを3人で話しているのがとても楽しかったです。帰りの飛行機ではウィスコンシン州に行った人と隣だったので話しましたが、ミシガンと似ているところや違うところなどを情報交換することができ、とてもよかったです。

ところで、ぼくは今まで海外に行ったことがなく、異文化を直接体験したことがなく、異文化についてあまり深く考えたことはありませんでした。しかし、今回アメリカに行って異文化を体験し考えることで自文化との違いはもちろん、自文化と異文化で相対化させることで改めて自文化について考えることができました。だから、今までのぼくは異文化をあまり知らないだけでなく、自文化についても深く考えていなかったのだと思います。

最後に、ぼくはアメリカに行って自分の英語の能力がまだまだ未熟だと痛感しました。でも、日常会話として英語を話している間に前よりももっと英語が好きになっていて、たくさんの外国人と話したいと思うので、もっと勉強したいです。

英語の能力の向上だけでなく、ぼくのアメリカに行きたかった一番の大きな理由である「アメリカの文化を知る」ことができたので、本当に良い体験をさせていただきました。アメリカのホストファミリーの方々はとても親切で毎日がとても充実していて楽しかったです。

ホストファミリー以外にも親切にしてくれた方々がたくさんいたので出会ったすべての人々に感謝しています。そして、このような貴重な機会を与えてくださったライオンズの方々と家族とホストファミリーの方々に感謝しています。本当にありがとうございました。

（スポンサー　総武中央ＬＣ）

My wonderfuldays in CA!!!
たくさんの人たちと仲良くなり…

期間　7月23日～8月25日

広瀬莉花

出発する前、不安よりもわくわくする好奇心が勝っており、アメリカへ行くのをとても楽しみにしていました。不安に思っていた点ももちろんありました。英語が通じるのかな?ということとホストファミリーや友だちと仲良くなれるかな?というところでした。いろいろな思いを巡らせながら、ついにアメリカに出発する時がやって来ました。

7月23日に10人のＹＣＥ派遣生と一緒にロサンゼルスに旅立ちました。

今までで一番速く過ぎた1ヵ月でした。私は日本に帰りたくないと思うほどアメリカをそしてホストファミリーのみなさんが大好きになりました。

ホストファミリー、そしてグループのみなさん、ライオンズクラブの皆様にとても感謝しています。ありがとうございました。

まず第一ホストはおじいちゃん、おばあちゃんのご夫妻でダンさんとブレンダさんといいました。とても優しいご夫婦でした。

Disneyland、ユバーサル、ハリウッドなどたくさんの場所に連れていってもらいました。Disneylandは第二ホストを含め3回もいきました。

こんなにもいろいろなところに行けるなんて思ってもいなかったのでびっくりしました。

アメリカに来て初めて体験することや食べ物がたくさんありました。

味付けや量など様々な違いがありました。また最初に大変だったのが時差です。最初の頃は移動時間ずっと寝ていて、ホストファミリーから〝sleeping Beauty〟と呼ばれていました。ブレンダさんはいろいろな人にこれを広めてました。私は恥ずかしくもあり、なんだか家族のようでうれしかったです。

だから、別れる時に泣きそうになりました。でもブレンダさんがkeeps smileといったので一生懸命我慢しました。

また、第一ホストでは近くの人がグループになり、いろいろなところをまわりました。そのグループは10人いて、日本人は私を含めて2人であとの8人はヨーロッパ方面の人たちでした。その人たちにその国の言葉を教えてもらったり、日本語を教えたりしてとても楽しい思い出となりました。またそのグループの人たちとは、キャンプも一緒でした。

キャンプでは、総勢40人が参加してそのうち22人が日本人でした。他の国の方々は日本人の多さに驚いていました。ヨーロッパほかブラジル、イスラエルの国の方々が参加して、私もこの多国籍な環境に感動してさらにわくわくしました。

キャンプ中は、グループに分かれて、ハイキングやバレー、クラフトをしました。また、自国についての紹介を行い、お互いの国への理解を深めるカルチャーシェアリングを行いました。私たちは2つのグループに分かれて日本の一年の行事とゆかたや半被の着方の紹介を行いました。

あと金平糖などの食べ物やうちわ、せんすなどの日本独特の品物をおみやげにしました。みんな喜んでくれて、うれしかったです。

このキャンプで、他の国の人たちとコミュニケーションがとれ、離れるのがいやになるくらい仲良くなれました。とても有意義な日々でした。今度機会があればぜひこの仲間と再会したいと思います。

第二ホストは、4人家族でした。お父さんはアルドさん、おかあさんはレスリーさん、お姉さんはアビーさん、弟はアントニーさんです。

とても楽しい家族でした。ふたりの姉弟は私よりも年上でした。

彼ら家族は、〝こんにちは〟などの日本語を少し話すことができました。

一番びっくりしたのは、〝まじで〟という言葉を話した時です。しかし、基本は英語でコミュニケーションをとりました。

私はアメリカで1ヵ月を過ごし、いろいろなことを学び知ることができました。ホストファミリーのみなさん、そのグループの人たち、他の国の友だち、日本の仲間たちと仲良くなり、とても充実した33日を過ごすことができ、感謝しています。大変いい経験になりました。

またすぐにでも行きたい気持ちです。出会った人々が恋しいです。

さらに英語をブラッシュアップして、また行きたいと思います。

Thankyou America
and
See you again!!!

（スポンサー　旭ＬＣ）

アメリカ　コロラド

憧れの国ですばらしい体験

期間　7月27日～8月19日

前嶋　龍太郎

アメリカに行くこと自体が夢でした。中学生の頃から憧れていた国に胸はふくらんでいました。そして今回、私の夢が叶いました。ライオンズクラブのおかげであります。ありがとうございます。

私のホームステイした所はコロラドから車で3時間かかるSan ta feというとても美しい町並みです。標高平均は約2000m、山風がふき、日本の夏よりも涼しい場所でした。私は今までに見たことのない自然を目にしました。辺りは広大な大地に、巨大な岩ばかりで、毎日晴天です。

印象的な風景に釘付けでした。夜になると辺り一面、静寂に包まれ、町の灯りがきれいに見えるようになり風景が一変します。

ホストファミリーには感謝するばかりでした。有名な場所にはほとんど連れていってもらいました。

3人でよくレストランへ行き、会話をしたことが何よりもいい時間でした。恩返しをし、連絡を取っていきたいと思います。

なかでも今回一番の思い出が、コロラドキャンプに参加させていただいたことです。

日本を含め15カ国の総勢25名がコロラドキャンプに参加しました。本当にいい友だちに巡り会ったおかげで、友だちがたくさんできました。キャンプでは遊園地や、自然あふれる大地に連れて行ってもらい、とても楽しかったです。キャンプ場は山に囲まれた場所にあり、自然と身近に触れ合うことができたのが良い点でした。日本人を含め25名、別れ際にはみんなが泣くほど、いい思い出を作れたことを実感しました。今でも世界中で多くの友だちをたくさんつくりたいと思っているので、私には絶好なチャンスでした。必ず恩返しをします。

とても貴重な体験だったことはまちがいありません。本当にこのような機会を設けさせていただき誠にありがとうございます。

（スポンサー　大網白里ＬＣ）

クラブ・リポート CLUB REPORT

各地で有意義なイベントを開催！

●3・11被災地支援活動七夕団扇募金活動

12R1Z　茂原中央LC
活動資金獲得委員長　L野村忠栄

茂原中央ライオンズクラブは茂原市七夕まつりにおいて、毎年恒例の団扇募金活動を行いました。身障者親の会、ボーイスカウト、ガールスカウトの3団体にお手伝いをしていただき、各企業様から協賛（100本1万円）をしていただいた団扇1万2000本を3ヵ所で7月25、26日の2日間配りながら募金活動を行いました。

募金の全額は平成23年から毎年、釜石市（茂原市と姉妹都市）に支援金として直接贈っています。団扇売上の収益金からは3団体に青少年育成資金を支援します。協力し合った活動を通し、さらに結束力が増し、強い絆で結ばれていることが再確認できました。ライオンズクラブの素晴らしさを感じられる良い機会となりました。

●木更津港まつりに出店

木更津中央LC
事務　茂木

昨年度に引き続き、8月15日の木更津港まつりの花火大会にて木更津港内港公園で出店しました。

風が強い中の作業で、大変なこともありましたが、無事に売上げを木更津市へ寄付することができました。

売上金3万円を木更津市へ青少年健全育成基金等のためにアクティビティとして届けました。

●八千代ライオンズクラブ45周年記念アクティビティー

5R2Z 八千代LC
会長　本田眞一

八千代ライオンズクラブでは、8月17日に設立45周年記念アクティビティー「薬物乱用防止教室」及び記念イベント「八千代ガールズロックコン

テスト」を開催しました。昨今、麻薬や危険ドラックによる事故が多発し、社会問題となっている薬物乱用について、より広く啓蒙を図ろうということから、今回、高校生のガールズロックコンテストを開催し、高校生を中心にこの運動を広めていこうという考えから行いました。

当日は波木ガバナーはじめキャビネット幹事、会計の皆さんにも審査員として参加していただきました。

この運動が八千代から発信して千葉県全体にも広がっていけばいいなと思いました。

8月13日の読売新聞京葉版にも記事が大きく取り上げられましたことをご報告します。

2014年(平成26年)8月13日(水曜日) 読売

寸劇で薬物乱用防止訴え

ロックコンテストの前に

佐原の町並

ろうそく

●清掃活動参加

5R2Z 八千代中央LC
IT・アラート委員会
L木内秀樹
L有村大

8月23日㈯に行われた「第40回八千代ふるさと親子祭り」に伴い、翌日の早朝5時30分より、祭り会場及び新川周辺の清掃活動に参加しました。毎年定例の活動で、約1時間30分の奉仕活動です。今年も我々八千代中央ライオンズクラブを含め、各団体、学校、市民合わせて約700名近いボランティアの方々が集まり大々的に行われました。祭りで投棄されたゴミならず、一斉清掃にて周辺はとても綺麗になりました。八千代市長が、「清掃ボランティアの要らない社会の実現が理想…」と仰っていらっしゃいましたがその通りだと思います。なかなか難しいですね…。そんな社会になるよう、この活動を続けて参りたいと思います。

●第18回旭市中学校生徒英語発表会

9R 地区情報委員
L佐藤公彦

2014年9月12日㈮、飯岡ユートピアセンターにおいて、「第18回旭市中学校生徒英語発表会」が開催されました。主催は飯岡ライオンズクラブで、後援が旭市教育委員会です。

参加中学校は、旭市の第1中学校、第2中学校、飯岡中学校、海上中学校、干潟中学校、飯岡中学校、三川中学校の7校で、計38人の生徒が壇上で英語発表をしました。

この英語発表会は、1st Grade Recitation Division, 2nd Grade Recitation Division, 3rd Grade Recitation Division. Speech Divisionの4部に分かれており、各部で各校の代表が練習の成果を競っていました。

今回は英語になじみがない来場者のために、各発表者ごとに英文と日本語訳を記載した冊子が配布されており、誰もが「なるほどなるほど」となずきながら聞いていました。

9リジョン3ゾーンは、かねてより青少年育成に力を入れており、今回の英語発表会もその一環です。この英語発表会を開催することは、各クラブにとっては大きな負担ではありますが、実にすばらしいアクティビ

ティなので、これからもこの英語発表会を開催し続けていってほしいと、心から願っています。

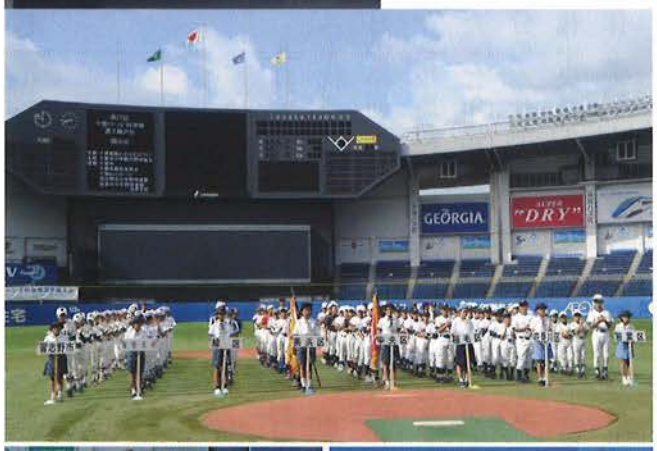
●第17回千葉マリーンズ杯争奪選手権大会

中央区4回目の優勝、習志野市涙をのむ

千葉幕張メッセLC
実行委員長　L阿佐幸雄

第17回を迎えた千葉マリーンズ杯争奪選手権大会は、波木ガバナーはじめ熊谷千葉市長ほか多数の来賓を迎え、9月13日(土)・14日(日)の2日間、QVCマリーンフィールドにおいて開催しました。

この大会は、千葉市6区選抜6チーム、習志野市と佐倉市選抜2チームの合計8チームによるトーナメント戦で、千葉幕張メッセLCが主催、千葉市少年軟式野球協会が主管し、「子どもたちに千葉マリンスタジアムで野球を」という主旨で1998年に始まりました。



大会への選手登録は各チーム18名とし、6年生がいるチームから必ず1名以上の選手を登録することとしています。また、投手は1試合に最大6アウトしか投げられず、1試合で全選手を使うのと同時に、全選手に1守備1打席を与えることが条件となっています。

毎試合選手は楽しんでいますが、監督は選手の起用で頭が痛そうです。

この大会の資金獲得や後援・協賛依頼などすべてクラブが行っていますが、球場の確保は主管いただく千葉市少年軟式野球協会の協力で毎年確保できています。

球場の年間使用計画は2月に編成会議で決まります。初期には12月に開催したこともありましたが、近年は気候の良い9月に開催出来ています。他の球場と違って予備日が取れず、雨が降る他の球場で試合をせざるを得ない場合もあります。

昨年、一昨年と2年続けて雨に見まわれ、スケジュール通り実行出来ませんでした。特に一昨年は1回戦が球場周辺の集中豪雨で中止となり、急きょ他球場で行いましたが、1回戦で敗退したチームには、12月にQVCで野球を楽しんでもらいました。

今年も集中豪雨が千葉市内でありましたが、天も子どもたちに味方してくれたのか、開会式から閉会式まで無事に終了することができました。

野球協会から子どもたちが書いた出場記念文集を毎年いただきます。

普段は違うチームで戦っている選手が同じ選抜チームで相手と戦うことで、違うチームの子どもたちと交流が生まれ、多くの友情が生まれている様子がうかがえます。

「子どもたちへの出場機会の提供」という大会主旨が、野球協会の方々にも良く理解され、この大会に選抜されることが子どもたちの目標となる大会になってきました。

千葉ロッテマリーンズの後援もいただけるようになり、20回大会に向けて、今後とも小学生に良い思い出を作って

あげられるよう頑張りたいと思います。

第17回大会結果

優　勝／千葉市中央区選抜
準優勝／習志野市選抜
第3位／千葉市美浜区選抜
　　千葉市若葉区選抜
第5位／千葉市稲毛区選抜
　　佐倉支部選抜
　　千葉市美浜区選抜
　　千葉市花見川区選抜

●アイバンクPRブースを設置して

木更津中央LC
幹事　L 武藤

第6回みなと木更津うみ祭りが、木更津港内港公園（通称＝出島）において、9月14日～15日の両日開催され、地元はもとより近隣、県内外から、1万4千人と大勢の人出でした。

アイバンクPRブースの設置を得て、視力障害者の視力回復に役立てる献眼提供の理解を深めてくださるようポスターを掲示し、呼びかけやパンフレット配布し、眼球提供及び「愛の光」運営にアイバンク賛助会員の依頼をすると共に、シュミレーショングラス着用体験の案内を当クラブとアイバンク協会の都築担当者と共同で実施しました。

多くの方々が熱心にアイバンクの案内を聞き入れてくださいました。

●清掃活動に参加

木更津中央LC

9月14日～15日の両日、第6回みなと木更津うみ祭りが、木更津港内港公園（通称＝出島）において開催されるにあたり、9月7日(日)に事前の清掃活動が市民ボランティアによって行われました。

あいにくの小雨の中でしたが、多くの人が参加し、9時から12時までの約3時間作業しました。

●献血奉仕活動

八千代中央LC
IT・アラート委員会
L 木内秀樹
L 有村　大

9月21日(日)10時00分～14時00分に献血奉仕活動を村上ふるるガーデンにて行いました。

今回は宣伝広告として風船を配り、子ども連れの若いお父さん、お母さんに足を止めていただきPRさせていただきました。その成果もあり、受付人数64名という多くの方にご協力をいただくことが出来ました。採血内容は200㎖が6名、400㎖が47名、不採血10名です。

定例アクトとなりますので、今後も創意工夫しながら活動を続けて参ります。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

●千葉花見川ライオンズクラブ(活動状況報告)

千葉花見川LC
会長　L鈴木晴夫

当クラブは「楽しい奉仕・楽しく奉仕」をモットーに活動しています。本年(上半期)の活動状況は概略左記のとおりです。

金一封を南三陸町に贈呈

講談とフラダンスの会

(1)東北震災地支援(9月30日)

「講談とフラダンスの会」を宮城・南三陸町(平成の森・仮設住宅)において、プロの講談師(1名)(ほかに千葉のアマ講談師・5名)とフラダンサー(1名)による演芸会を開催。

併せて、当クラブからの金銭アクトとして、金一封を同町に贈呈。

(2)地域の高齢者への奉仕活動(10月26日)

年に3回の「ジュニア・コーラスと落語・講談」の寄席(花見川区花島公園内・コミュニティセンター)を開催。好評を得ているところですが、会場(200人収容)に余裕があるので、さらに工夫を凝らしたPRを、次回の開催(2月21日)までに実施する予定。

チャリティ・ボウリング大会

(3)献血活動

7-9月期で68,000ccの実績を得ましたが、その後10-11月期には60,000cc(実施済み)、12月にも60,000cc(5日間)の成果を挙げたいものと、クラブ全員参加で計画しています。

(4)チャリティ・ボウリング大会(11月15日)

51人の参加を得て開催し、その収益金(区民祭りでのバザー収益等と合わせて)を中途難聴・失聴者協会、花見川区子供会、作新連太鼓など当クラブ支援の各団体に贈呈しました。

奉仕活動を楽しみながら実施することの意義を感じながら、和気あいあいの中で日々活動しています。

●第286回　10月第1例会

4R2Z　船橋翼LC
幹事　L太田豊久

第286回　10月第1例会(10月6日)　4R-2Zゾーン・チェアパーソン　L宮口建二がクラブ訪問してくださいました。船橋翼ライオンズクラブの例会はいかがでしたでしょうか?　活気あふれる例会だったでしょうか?　楽しんでもらえたでしょうか?　クラブメンバー一丸となって頑張りたいと思います。

また、当クラブではカンボジアの子供たちに船橋市内の子供たちが使った鍵盤ハーモニカを毎年300台ほど贈っております。今回は縁あってスリランカの子供たちへ122台の鍵盤ハーモニカをお贈りし、現地のHOUNOU NO KAI教育センターから4名のゲストが来られ目録

贈呈式を執り行いました。

ルチラさんたちは現地で日本式の幼稚園を経営されており、今回クラブメンバーの幼稚園に訪問し（運動会等）日本の教育現場を他の先生方に見てもらうことになりました。スリランカの教育現場で良いところを取り入れてもらい、子どもたちの「明るい笑顔」の一助になればと思います。

人と人のつながりから今回の事業になりました。これからも「出会い」を大切にし、奉仕活動を続けたいと思います。

●世界ライオンズ奉仕DAY

7R1Z　幹事　L和田　司

市原ライオンズクラブは、10月8日の国際ラインオンズ奉仕DAYに伴う奉仕活動として10月11日㈯に、市内の市原上総更科公園内の清掃活動を実施しました。

本公園は、市民の憩いの場所となっており、当日も多くの家族連れや市民の方が訪れておりましたが、清掃活動に対し「ご苦労様です」「綺麗にしてくれて有難うございます」などの多くの温かいお言葉をいただきました。

●イオンふるさとの森づくり〝植樹祭〟に参加しました

幹事　L武藤

イオンモール木更津では、木更津市築地1番4に、10月18日㈯グランドオープンに先駆け、地域のコミュニティの場そして緑を育む心が地域の人に広がっていくようにという主旨で、9月21日㈰10時から12時までの約2時間にわたり、晴天の下植樹祭が開催されました。木更津ライオンズクラブと木更津中央ライオンズクラブが共同参加し、会員、家族、友人ら35名が集いました。

イオンモール木更津は、全国一の敷地と建物面積を誇り、敷地内に約6万本の植樹。そのうちの約3万本を地域の者（募集は3千人）が、地域に自生する樹木の苗木（槙・山茶花・千両・柾・八つ手）を植樹しました。

3年・5年・10年後に記念の植樹の苗木が成長して「イオンふるさとの森」が、命と心を守る豊かな環境を生み出すことでしょう。

●チャリティーゴルフ大会で福祉基金の贈呈

8R3Z 四街道LC　会長　L竹尾公志

10月20日㈪、四街道ライオンズクラブ主催で、四街道ゴルフ倶楽部において「第29回チャリティーゴルフ大会」を開催致しました。

当日は天候に恵まれ、クラブ員・ブラザークラブ及び協賛者の皆様もゴルフを楽しんでいただいたようでした。貴重な浄財金も拝受いたしました。

本大会の主旨は、四街道市社会福祉協議会に福祉基金として贈呈し、社会福祉に役立てていただくことです。

長い歳月で、29年の継続になります。

私共クラブは「地域社会に奉仕する」を旗印に、今後とも奉仕活動に邁進していきます。

●第35回鎌ヶ谷市中学生弁論大会

5R1Z　鎌ヶ谷LC　会長　L一色雅男

2014年10月23日㈭、第35回鎌ヶ谷市中学生弁論大会を鎌ヶ谷市

教育委員会と共催で開催しました。従来は、総合福祉保険センターの6階会議室で200名程度の参加者をもって開催しておりましたが、今回は35回目という節目の年となりますので、この4月に新装オープンした定員540名の「きらりホール」で、ほぼ満席の状況で開催できました。

鎌ヶ谷市には5校の中学があり、1校2名の弁士を選出し、合計10名の生徒が弁論発表。発表内容は皆さんすばらしいものでしたが、会場の雰囲気に圧倒されたのか、7分間の制限時間をオーバーした弁士が4名も出てしまったことが残念でした。

1993年、当クラブの20周年記念事業としてこの弁論大会の最優秀賞該当者にYCEの派遣生候補者とすることに決定しました。ちなみに、このYCE派遣生は8名となっております。

●第3回チャリティゴルフ大会開催

5R2Z　八千代中央LC
ITアラート委員会
L木内秀樹
L有村　大

去る10月27日(月)、第3回八千代中央ライオンズクラブチャリティゴルフ大会を開催しました。当日はゴルフ日和の秋晴れとなり、総勢71名が参加、盛大に行うことができました。このチャリティゴルフ大会も皆様のご支援により3回目を数え、結成3年目の当クラブの定例行事として定着してきました。参加いただきました皆様ならびに開催ゴルフ場の中山カントリークラブ様を含めご協賛いただきました20もの企業及び個人の方々へ厚く御礼申し上げます。このチャリティでの獲得資金の中より、八千代市社会福祉協議会様とタンポポジュニアコーラス様へ寄付金を贈呈させていただきました。

プロ並みの方、大叩きをされてしまった方、皆さん和やかに楽しんだことと思います。次回大会もどうぞよろしくお願い致します。

●いちかわ市民まつりにバザー出店

1R1Z
市川フロンティアローズシニアLC
PR情報委員長　L増田満世

11月1日「いちかわ市民まつり」が

大洲防災公園にて開催されました。

昨年に引き続き、当クラブも「地域福祉バザー」として3回目の出店をしました。あいにくの冷たい雨の中で開催された市民まつりでしたが、会員による様々な寄贈品や手作り作品、花の苗など、華やかな品揃えで来場された多くの方に楽しんでいただきました。昨年同様に子どもたちにオモチャのプレゼントを行い、こちらも大変好評でした。

雨の中、早朝からの準備、販売、片付けに会員が協力し合って売り上げたバザーの収益金は今後の当クラブの奉仕活動資金として大切に使わせていただきます。

同会場で出店されていた行徳リバーサイドライオンズクラブ、市川南ライオンズクラブをはじめ、ブラザーライオンズクラブの皆様にも多数ご支援をいただきました。本当にありがとうございました。

千葉エコーLC
青少年指導委員会委員長

●第50回白井中学校招待弁論大会

L岡部文彦

本年度で第50回となる白井中学校招待弁論大会が、11月5日㈬に無事終了しました。私もクラブに入会した37年前より参加し、お手伝いをさせていただいていますが、毎年のことながら、弁論大会で発表される生徒諸君の皆様から大いなる元気をいただいています。

志村教育長

参加学生弁論

今回の大会で、来賓として参加された方々の中で「自分もこの弁論大会で発表した」と挨拶された方がおられましたが、改めて、この弁論大会の歴史の重さを感じさせられました(わがクラブの幹事・北林君もその一人のようですが、残念ながら入賞は逃したようです)。

この弁論大会は白井中学校の元校長・中村哲二(象閣)先生が50年前に始められたものですが、先生が教職を離れたのちに当クラブの会員となられたことが契機となって、これまで当クラブの青少年育成事業の行事のひとつとして、毎年お手伝いをさせていただいています。これからも中村先生の教育方針を受け継ぎ、次の50年に向けて、毎年継続していけたらと考えております。

なお、審査の間に行われる「音楽のプレゼント」は、クラブ会員のL鈴木眞雄(京成ホテルミラマーレ)のご尽力によるものですが、毎年のことながら、出演料に比べて大変質の高い演奏をしていただいております。誌上を借りて厚く御礼申し上げます(これからも、よろしくお願い申し上げます)。

●千葉駅前で盲導犬募金活動

千葉幕張メッセLC
L飯島宏治

11月9日、恒例のように盲導犬募金活動を千葉駅前においてボーイスカウト、ガールスカウトの応援と日本盲導犬協会の協力を得て行いました。

現在、千葉駅は工事中のため正面出入口が塀で遮断され、人の通路が大きく迂回されてしまい、モノレール横の駅前広場はエアーポケットのように閑散となっていました。人の通りは広場の輪の外を通り過ぎてしま

うため、いつもの雑多とは違いましたが、ここに本部を置き3箇所に分散して人の流れの多いところで募金活動を展開しました。

ボーイ、ガールの掛け声で多くの人たちの募金につながり、募金総額は18万8142円となり、日本盲導犬協会に全額を寄付することが出来ました。お年寄りから小さなお子さまで多くの人の暖かい協力をいただき感謝に堪えません。

募金後には多くの方が盲導犬ユーザーである森公子さんと盲導犬シェリィーとのスキンシップを楽しんでいました。

森さんはシェリィーと共に柏から電車に乗って駆け付けてくれました。

ハーネスを付けてお仕事中の盲導犬には、声をかけたり、触ったり、手招きするなど注意を引く振る舞いは盲導犬本来の仕事ができなくなりますので、ハーネスを付けた盲導犬を見かけた場合は、じっと我慢して暖かく見守ってあげてください。

現在、盲導犬希望者は4000名程度いますが、盲導犬の数は1010頭程度で絶対数が不足しています。

千葉幕張メッセLCでは3頭目の盲導犬寄贈を目指して活動をしております。

●市立松戸高校吹奏楽部の演奏支援

平成26年10月4日と5日、松戸まつりが開催され、当クラブは5日（日）に東口フェスタに出演する松戸市立松戸高校吹奏楽部の演奏支援を行いました。

毎年大勢のお客さんが楽しみに集まってくださいます。

演奏曲目はつぎのとおり。

1. ミュージカル「レ・ミゼラブル」より
2. レット・イット・ゴー
3. 名探偵コナンメインテーマ
4. シング・シング・シング　その他

ガバナー公式訪問合同例会

《開催日順》

10リジョン

今までにない公式訪問にすべく、みんなで努力!!

10R・2Z　ZC(君津LC)
L坂井史明

私は、ライオン歴20年になりますが、今回の地区ガバナー公式訪問(公式合同例会)を、10Rから行いますといわれてびっくりしました。

前地区ガバナーの選出されたリジョンと前地区ガバナー　L正木守さんにお礼の意味で10Rを第一に公式訪問例会を開催する旨の連絡があり、1Z　ZC　L山村憲一と情報委員の三者にて例会に関する話し合いをして、例会等の中の段取りを決めました。

決めた段取りは、今までの公式訪問でしたことのない形です。具体的には地区役員ほかクラブ三役の会長で全員が紹介者になることにしたのです。そして、9月6日(土)、ロイヤルヒルズ木更津ビューホテルにて開催しました。

【第一部】　地区ガバナー公式訪問記念植樹会を木更津中央LCの公園に植樹をしましたが、隣に元ガバナーの竹下Lの記念植樹もあり、良い記念樹となったと思います。この日は雨のあとの大変暑い日でした。全員で記念写真を撮り、早々とホテルに帰って食事をしながら、クラブ三役からのクラブ現況報告と打ち合わせをして第一部を終了しました。

【第二部】　地区ガバナーとの意見交換及び懇談会を行いました。地区役員とクラブ三役によるクラブの現況報告、地区ガバナーとの話し合いがあり、わきあいあいとした雰囲気の中で進められました。

【第三部】　10R1Z・2Z合同例会で、今までにないくらいの沢山の参加者が集いました。女性会員が約30数名、男性会員130数名で、全体の約60%の会員が地区ガバナーを囲みました。とても有意義な公式訪問になったと、L山村とL坂井、L山村良子3人で安堵しました。

最後に、地区ガバナーを囲む懇親会では、みんなに乗せられてガバナーもカラオケで歌をうたい、ごきげんでガバナー公式訪問例会を終了しました。

前ガバナーL正木守も「大変うれしく思います」とリジョンに対してお礼をいただき、すべての行事を終了しました。

今回の公式訪問例会には現役4名のガバナーが一堂に集合してくださったことも、今までにないことだと思っております。

公式訪問例会は、私にとってもよい想い出となりました。大変ありがとうございました。

1リジョン

時間を感じさせない有意義な一日

1R2Z　ZC(行徳LC)
L鈴木善久

9月7日(日曜日)15時～20時、浦安ブライトンホテルにて1R1

Z・2Z合同ガバナー公式訪問が開催されました。波木奏美ガバナーにとって初めてのガバナー公式訪問先は、第一副地区ガバナー吉原稔貴Lを配する1リジョンです。市川市と浦安市を覆う11クラブ189名のメンバーが新しいガバナーをお迎えしました。15時にスタートした会議では、波木奏美ガバナーを中心に1R1Z・2Z各クラブの会長・幹事・会計が一堂に会し、厳しくも温かいガバナーのお話に納得しながら耳を傾けました。市川南LC・行徳LCはじめ各クラブメンバーの絶大なる協力を得て、例会が厳かに進行します。懇親会では、市川東レオクラブの和太鼓が、彩りを添えました。会議・例会・懇親会の5時間はその時間を感じさせない有意義な一日となりました。

4リジョン

波木がバナーと親しく意見交換

4R地区情報(PR・IT)委員
L花澤重人

平成26年9月27日(土) 17時30分より、船橋グランドホテルにおいて、地区ガバナーL波木奏美をお迎えし、ライオンズクラブ国際協会333-C地区4R1Z・2Zガバナー公式訪問例会を開催いたしました。参加者は地区役員を含め134名でした。

当日は、公式訪問例会に先立ち、15時30分より約1時間4リジョン内8クラブ、1レオクラブ三役との懇談会を行いました。各クラブの会長より現状報告があり、波木ガバナーと親しく意見交換を行ないました。

懇親会終了後、船橋グリーンライオンズクラブのL足立信吉、L中里利恵の司会進行により、定刻に公式訪問例会が始まりました。

4R1Z・2Z ZC L宮口建二の歓迎の挨拶、各クラブ会長の紹介のあと、波木ガバナーより挨拶及び方針説明がありました。4Rの日々の活動や、会員増強に寄与していることに対して、称賛の言葉をいただきました。

続いて、各クラブ会長からガバナーへ記念品の贈呈、ガバナーから各クラブへの記念品を拝受したあと、キャビネット幹事L黒川利夫、キャビネット会計L福島眞知世から報告があり、船橋さざんかライオンズクラブ会長L小林洋子のライオンズローアをもって閉会しました。

引き続き、地区ガバナーを囲む懇親会に移り、船橋東ライオンズクラブL近藤英博、L早川隆の司会進行、船橋京葉ライオンズクラブ会長L鈴木行正の乾杯で宴の始まりです。

波木ガバナーは各テーブルをまわってくださり、一人ひとりと親しく語り合っていただき、和やかな雰囲気の中で楽しいひとときを過ごすことができました。

最後に、参加者全員により「また会う日まで」を手をつないで合唱し、閉宴となりました。

写真：船橋中央LC L鶴巻裕士

5リジョン

若いクラブがホスト役！ 華やかでほのぼのと

5R2Z　ZC(八千代中央LC)
L出倉幸夫

9月28日(日)、ウィシュトンホテル・ユーカリにおいて、本年度の地区ガバナー（L波木奏美）公式訪問合同例会が盛大に行われました。なんといっても今年は1Z白井あすなろLC(ZC L深沢泉)設立4年目、2Z八千代中央LC(ZC L出倉幸夫)設立3年目の若いクラブがホスト役を努めることとなりました。

また、波木奏美ガバナーが女性ということもあり、両ホストクラブの会長が共に女性会長だったため、2人の女性会長が司会を努め、華やかでもあり、ほのぼのとした例会となりました。

三役打ち合わせ会議、合同例会が無事終わり、その後のガバナー歓迎パーティーでは波木ガバナー自ら、各テーブルを回ってくださいました。

出席した多くのライオンズメンバーは波木ガバナーと貴重な時間を過ごすことができ、親睦を深めることができたのです。

アトラクションでは、ガバナー自らが抽選会に参加して素敵なお花を当選者にプレゼントしていて、とても温かな雰囲気で幕を閉じました。ガバナーはじめキャビネット役員、多くのライオンズメンバーの方々にお褒めの言葉をいただき、大変喜んでおります。貴重な経験をさせていただき、関係者各位に対しあらためて感謝申し上げます。

7リジョン

ガバナーから様々な前向きな指導が！

7R地区情報(PR・IT)委員
L倉永富男

平成26年10月4日(土)、市原市民会館宴会場においてガバナー公式訪問が開催されました。当日は、7R1Z2Zより95名が参加、10時よりガバナーとクラブ三役懇談会を、その後ガバナーの指導及び意見交換が行われました。

ガバナーは、ガバナー基本方針をはじめとし、5つの重点目標の達成を目指せばおのずと道は開けることを伝えられました。特に、7Rはリ

ジョン分割された3年前まで、ガバナーの所属される千葉ゆうきのライオンズクラブとも同一リジョン（5R）であったことから、他リジョンより親密であるとの前提のもとでいろいろ指導くださいました。

具体的には、ライオンズを複合、日本、世界と広い視野で見て行くこと、各種研修会等に参加しライオンズの見聞を広めること、自クラブのアクテビティの今後の継続や発展を常に考え、その原動力により会員増強を目指していけばクラブのさらなる発展になるとのことでした。

公式訪問も和やかな雰囲気の中で進められました。今年度の新入会員にライオンズピンを直接手渡され、新入会員の大きな飛躍を期待する旨のお言葉を述べられました。

また、ガバナーの今後の期待として、GMT・GLTをクラブ例会に呼んでクラブ及び会員のスキルアップのために生かしていけばクラブも良い方向に動いていくのではとご指導いただきました。特に、会員数の少ないクラブや新しいクラブはGMT・GLTに素直に教えを受けることが発展への近道であるとのことでした。

8リジョン

熱気に包まれた公式訪問

8R地区情報（PR・IT）委員
L伊藤茂博

10月5日、333－C地区ガバナー公式訪問8リジョンの合同例会がマロウドインターナショナルホテル成田にて〈クラブ三役との懇談会14時00分～15時40分赤城の間〉〈本大会16時00分～17時15分富士の間〉〈懇談会17時30分～19時30分富士の間〉の3部構成により開催されました。

【クラブ三役との懇談会】

2ZのZC椎名俊治Lによる開会の言葉のあと、3ZのZC L岡田哲明によるキャビネット役員の紹介があり、クラブ紹介では各クラブの会長が自己紹介をしました。

その後、元地区ガバナーの地区名誉顧問L飯塚信一が歓迎の言葉を述べ、地区ガバナーL波木奏美の挨拶となりました。この会場ではそれぞれのクラブの役員たちがガバナーを囲んで懇談をしていました。

【本大会】

満場の拍手のなか地区役員が入場。その後、開会宣言、開会のゴングが2Z ZC L椎名俊治の手によって打たれ、大会は華々しく幕を開けました。

成田LCのL諸岡勲による地区ガバナーとキャビネット役員の紹介があり、参加クラブの紹介を佐倉LC会長のL宍倉秀文によって声高く読み上げられると、各クラブとも元気に咆哮を返していました。

3ZのZC L岡田哲明が歓迎の言葉を熱く述べ、クラブ活動報告をホストZCであるL椎名俊治が担当しました。次にキャビネット報告、3ZのZC3名によるライオンズローアで会場は一気に熱気に包まれたまま閉会の運びとなりました。

【懇談会】

懇談会では「千葉明徳高校チアリーディング部」によるパフォーマンスと「by Wiz」によるイリュージョンショーの2本を用意していたのですが、台風が関東に近づきつつあったため、学校長の命により学生たちが外出禁止となってしまい、チアリーディング部のパフォーマンスに関しては、やむなく中止になって

しまいました。現状を考慮してくださったイリュージョンショーのプロマジシャンが時間を延長してパフォーマンスをしてくださいました。

イリュージョンのあとに、地区ガバナー一人対参加L全員によるジャンケン大会が催され、地区ガバナー相手にみんながジャンケンで盛り上がりました。

9リジョン

和やかな雰囲気のなか、笑顔、笑顔で終了

9R3Z ZC
（銚子ウエストポートLC）
L 渡辺 昇

日時　平成26年10月18日(土)
第一部　地区ガバナー・キャビネット役員・クラブ三役打ち合わせ会議　（10時00分～12時00分）
第二部　地区ガバナー公式訪問合同例会　（13時00分～14時30分）
第三部　地区ガバナーを囲む懇親会　（14時45分～16時45分）

史上最大級と言われた台風も過ぎ去り、晴々しい秋の週日を迎えられた良き日に、地区ガバナー波木奏美を迎え公式合同例会を主催することができました。

1Z・2ZのZCの協力を仰ぎ、3Z ZCとして9R（18クラブ）ライオンズメンバーに感謝したいと思います。また、最近は出席者が300人を割っていましたが、今期は317名と大勢の参加者での合同例会が盛大に開催され、無事滞ることなく開催されたこと嬉しく思います。

今回は、地区ガバナーL波木奏美の方針で、各クラブ会長「スローガン」の発表があり、また新入会員は、ガバナーから直接ラペルピンを付けていただき、9月末日現在$1000献金者（20名）の方にも、謝辞をいただく場面もありました。

今回の合同例会は少し趣向をこらしてみました。9R3Zが担当になり、それなりの努力をしました。合同例会終了後のガバナーを囲む懇親会では、大方のメンバーが、年次大会後の再会になったと思います。

久しぶりに会ったライオンたちと酒を片手に飛び交う会話、会場はとてもにぎやかでした。地区ガバナー波木奏美も得意の美声を発揮してカラオケを披露してくださいました。飯岡LCのメンバーからは、社交ダンスの披露もあり、担当主催者として、ほっとしました。私も日頃カラオケが好きで思わず唄ってしまいました。

333-C地区の中でも9Rは、メンバー数が一番多く、地区ガバナーご挨拶のスピーチで、重点目標5項目を強調されていましたので、今後のゾーンチェアパーソン活動も、さらにスッテプアップするよう努力したいと思います。

年間行事の軸となる本日の公式訪問合同例会も無事閉会することができました。和やかな雰囲気のなかで最後は、「また会う日まで」の輪が、

一重では足らず二重になり、笑顔・笑顔で終了しました。

11リジョン

「女性をタンスに仕舞うな」とお叱り!?

11R地区情報(PR・IT)委員
L佐藤則泰

雲ひとつない秋晴れの10月19日(日)、333-C地区ガバナーL波木奏美、第一副地区ガバナーL吉原稔貴、第二副地区ガバナーL松本宰史、キャビネット幹事L黒川利夫、キャビネット会計L福島眞知世、GMT地区コーディネーターL蜜本高志、GLT地区コーディネーターL若林一、7名を鴨川グランドホテルにお迎えし、11R1Z 2Z合同地区ガバナー公式訪問を行いました。

12時よりガバナーチームに昼食をとっていただき、13時~14時地区ガバナー、キャビネット構成員、クラブ三役打ち合わせ会議を行いました。地区ガバナーL波木奏美よりご挨拶をいただき、5つの重点目標を細かく説明いただきました。

続いて各クラブ会長より現況報告、10分ほど時間が早かったためガバナーとの質疑応答・懇談の予定でしたが、11R2Zの鴨川雛LCについてお話がありました。それまで穏やかにお話されていたガバナーが「これからは女性をタンスに仕舞って置いてはダメです」と、ユーモア混じりに男性会員が恐縮するお話をされました。10分ほど時間オーバーで終了致しました。

続いての11R地区ガバナー公式訪問1Z・2Z合同例会では、11R2Zの房総勝浦LC会長L小高左起子の各クラブ紹介がありました。記念品拝受では9名のクラブ会長が地区ガバナーL波木奏美を中心に元気よくお礼のロアーをし、和やかななか、無事例会を終了することが出来ました。

その後、会場を移し地区ガバナーL波木奏美を囲む会を開き、総勢136名での大懇親会。最後に「また会う日まで」を全員で大合唱しながら別れを惜しみつつ、12月7日の館山市で行われる「ライオンズを楽しもう」と題した女性、若手(ガバナー曰く気持ちも若手)フォーラムで再会することを約束し、お開きとなりました。

12リジョン

的確なアドバイスに励まされる!

12R地区情報(PR・IT)委員
L野村忠栄

10月25日(日)、ホテル一宮館において、波木ガバナーはじめ、L吉原第一副地区ガバナー、松本第二副地区ガバナー、L密本地区GMTコーディネイター、L若林GLT地区コーディネイター、L黒川地区幹事、L福島地区会計の各役員の皆様をお迎えしての地区ガバナー公式訪問例会が開かれました。

波木ガバナーのご挨拶の中で、12Rについてお褒めいただいた点、厳しいご指摘をいただいた点などを含め、大変力強いお言葉に触れ、改めて各クラブの皆様は感じるところがあったと思います。

12R1Z、2Z共通の悩みは会員数の減少にあります。そんな中でも、継続事業は熱心に取り組んでおりますが、将来の不安に対してそれぞれ同じ思いで過ごしているような状況です。原因としては、キャビネットとの交流、意思疎通の悪さがあると思います。いわゆる孤立状態にありますが、各クラブメンバーはその点の認識が甘いと言わざるを得ません。その点につき、波木ガバナーよりご指摘もありました。

セミナー、フォーラム等についても参加するメンバーがおらず、現状の把握、認識の弱さを改善することが、最優先として必要であると考えます。

セミナー、フォーラムへの積極的に参加を促し、キャビネット役員に若いメンバーの参加をお願いし、他クラブの現状を知る機会を創りだしていきたいと思います。

副地区ガバナー、コーディネーターの皆さんから「自分たちが役立つことがあれば、使ってくれ」おっしゃっていただきました。ガバナーもチーム波木で動いているので、皆様の役に立つようにと力強いお言葉をいただきました。

今、12Rとしては、キャビネット役員の皆様の力をお借りしたいと考えております。

6リジョン

粛々と議事進行、懇談会は和やかに

6R地区情報(PR・IT)委員

L阿佐幸雄

わがリジョンからガバナーを輩出している関係から、公式訪問日程の最後になる平成26年10月26日(日)、APAホテル&リゾート東京ベイにおいて、ガバナー公式訪問合同例会が開催されました。

当日は、6R1Z2Zより171名が参加し、11時00分よりガバナーを囲む懇談会が開催されました。

2Zの天野ZCの司会進行によって各クラブの活動報告を行ったあと、波木ガバナーとの意見交換を行いました。

その後13時30分より、会場を移して公式訪問合同例会が開催されました。合同例会には、吉原稔貴第1副地区ガバナー、松本宰史第2副地区ガバナーのほか、密本高志GMT地区コーディネーターと若林一GLT地区コーディネーターも列席し、ご挨拶をいただきました。

合同例会は千葉中央LCの鈴木幹事の司会進行で行われましたが、各クラブ会長の役割担当で粛々と議事は進み、1Zの中尾ZC、2Zの天野ZCにより、それぞれのゾーンの活動状況報告がなされました。

予定時間の15時20分に合同例会は終了し、またまた会場を移して、15時30分より、ガバナーとの懇親会が開催されました。

岡野、霜両元ガバナーのご挨拶のあと、リラックスした波木ガバナーの挨拶と続き、待ちに待った吉原副地区ガバナーの乾杯で波木ガバナーの就任祝賀会が開宴されました。

いささか広めの会場でしたが、和気あいあいとした和やかな楽しい懇親会になりました。

あっという間に時間が過ぎ、幕張メッセLCの真田会長の閉会の挨拶で無事終了することができました。

地区行事予定表

2014.11.23~2015.6.30

期	日		行事名	会場名
2014	11	23(日)	YCE 夏期派遣生選考会 冬期派遣生第 3 回オリエンテーション・壮行会	千葉県経営者会館
		26(水)	第 2 回地区奉仕活動支援費金運営委員会	キャビネット事務局
		27(木)	第 1 回地区運営検討特別委員会	キャビネット事務局
		30(日)	ゾーン・チェアパーソン会議	千葉県経営者会館
	12	6(土)	YCE 冬期受入家庭オリエンテーション	千葉県経営者会館
		7(日)	ライオンズクラブをもっと楽しもう	館山市／たてやま温泉千里の風
		18(木)	MD333 冬期来日生ウェルカムレセプション	成田／成田ビューホテル
2015	1	11(日)	YCE 夏期派遣生第 1 回オリエンテーション	千葉県経営者会館
		17(土)	マイクラブ・マイプラン発表会	千葉県経営者会館
		20(火)	船橋京葉 LC　40 周年記念式典	船橋市／パールプラザ
		24(土)	第 34 回ライオンズクラブスピーチコンテスト	千葉県教育会館
	2	14(土)	第 3 回キャビネット会議	千葉市／カンデオホテルズ千葉
		15(日)	YCE 冬期受入及び派遣生帰国報告会 夏期派遣生第 2 回オリエンテーション	千葉県経営者会館
	3	4(水)	333 複合地区第 3 回ガバナー協議会	東上野／ TKP 上野ビジネスセンター
		8(日)	柏創生 LC　5 周年記念式典	流山市／ナプシャルズ南柏
		14(土)	献血、献眼、臓器移植研究会	千葉市／三井ガーデンホテル千葉
		19(木) ～ 22(日)	レオクラブ海外研修会	台湾
		21(土)	柏グリーン LC　35 周年記念式典	柏市／ザ・クレストホテル柏
		22(日)	YCE 夏期派遣生第 3 回オリエンテーション	千葉県経営者会館
	4	11(土)	松戸 LC　50 周年記念式典	松戸市／森のホール 21
		12(日)	銚子中央 LC　25 周年記念式典	銚子市／銚子プラザホテル
		18(土)	**第61回 地区年次大会前夜祭**	千葉市／ホテルニューオータニ幕張
		19(日)	**第61回 地区年次大会**	千葉市／ホテルニューオータニ幕張
		26(日)	YCE 夏期派遣生第 4 回オリエンテーション	千葉県経営者会館
	5	10(日)	佐原 LC　50 周年記念式典	成田市／成田ビューホテル
		17(日)	YCE 夏期派遣生第 5 回オリエンテーション 夏期派遣生壮行会・夏期受入家庭オリエンテーション	千葉県経営者会館
		24(日)	千葉中央 LC　50 周年記念式典	千葉市／ホテルポートプラザちば
		30(土)	第 61 回 333 複合地区年次大会前夜祭	新潟県／ ANA ホテル新潟
		31(日)	第 61 回 333 複合地区年次大会	新潟県／新潟テレサ
	6	6(土)	第 4 回キャビネット会議	千葉市／カンデオホテルズ千葉
		26(金) ～ 30(火)	**第98回 国際大会**	米国／ハワイ州ホノルル

クラブニュースの投稿について

各クラブよりニュースの投稿を受け付けております。地区HPや地区ニュースに掲載いたしますので、ふるってご投稿ください。

- 新規入会の入会式
- １００％例会（本誌でも取り上げますので、ぜひ記念写真を）
- 女性会員や若手会員勧誘のための試みや催し
- ゾーン、リジョン合同アクティビティ、複数クラブでの合同アクティビティなど

クラブニュースの投稿は、地区ホームページの
［クラブニュース投稿］より投稿できます。

※投稿の際は、下記の点にご注意ください。

文章は「記事本文」の欄にご記入ください。画像にして添付するのはおやめください。
写真はワード等に貼り付けず、画像ファイルのまま添付してください（３ファイルまで）。
画像サイズは、1024×1024ピクセル以内でお願いします。
写真等の添付ファイルの容量は１ファイル…５．７メガバイトまでです。
なお、ファイルサイズが大きい場合、アップロードに時間がかかります。

地区情勢

1R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	13	0	13	136	42
2Z	18	1	17	130	43
計	31	1	30	266	85

2R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	4	10	-6	131	27
2Z	5	7	-2	89	10
計	9	17	-8	220	37

3R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	15	2	13	111	11
2Z	3	7	-4	188	3
計	18	9	9	299	14

4R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	2	0	2	110	25
2Z	8	0	8	116	71
計	10	0	10	226	96

5R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	4	9	-5	140	7
2Z	7	4	3	130	15
計	11	13	-2	270	22

6R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	4	6	-2	180	33
2Z	9	2	7	106	32
計	13	8	5	286	65

7R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	16	4	12	97	1
2Z	3	14	-11	72	10
計	19	18	1	169	11

8R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	14	12	2	200	13
2Z	5	0	5	115	14
3Z	1	2		81	0
計	20	14	6	396	27

9R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	3	4		197	18
2Z	20	1	19	150	31
3Z	5	3	2	216	0
計	28	8	20	563	49

10R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	4	3	1	88	52
2Z	2	6	-4	157	104
計	6	9	-3	245	156

11R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	3	1	2	62	17
2Z	22	4	18	180	0
計	25	5	20	242	17

12R	入会	退会	増減	在籍数	FM数
1Z	3	3	0	88	2
2Z	2	3		61	0
計	5	6		149	2

※FM数は、ファミリー会員数。在籍数はファミリー会員数を除外した数。
2014年11月30日現在

	入会	退会	増減	在籍数	FM数
地区合計	195	108	87	3,331	581

編集後記

▼333-C地区の皆様、地区ニュース第2号をお送りします。

今回は、前号の予定通りガバナー公式訪問に焦点をあてました。いざ原稿にすると紙面を賑すほどではないのですが、ゾーンチェアパーソン・地区情報（PR・IT）委員の皆様に頑張って報告していただいたものです。

▼また、今回は韓国インチョンで開催された第53回OSEALフォーラムをヘッドニュースにしました。333-C地区L波木奏美ガバナーが山田国際第一副会長よりLCIFアワードを贈呈されました。

▼本号が発刊される頃はXmasを真近に、さらには会社関係の方は仕事納めの時期で、世の中は慌ただしく賑わっていることでしょうが12月に第2号を発刊することは大変なことだと実感しています。

▼来年は、3月20日に第3号の発刊を予定しています。皆様の各リジョンにおける楽しいこと、頑張っていること、他リジョンに知ってもらいたいことなどを掲載したいと考えています。HPへの投稿をよろしくお願いいたします。

それでは皆様、良いお年をお迎えください。

（倉永記）

LION'S

2014 vol.2

Lions Club
International District
333-C

We Serve

■発行日　2014年12月20日　■発行人　地区ガバナー　L波木奏美　■編集人　地区情報委員長　L倉永富男
■発　行　ライオンズクラブ国際協会３３３－C地区
〒260-0026　千葉県千葉市中央区千葉港4－3　千葉県経営者会館４F
電話 043-243-2528　FAX 043-247-4756　URL　http://lionsclub333c.org/
■デザイン・印刷　有限会社プリントピア　〒260-0001千葉市中央区都町1-13-16